

KAITEKI AIRY あったか×さわやか 通年型空気調節システム 快適エアリー
START
GUIDE BOOK
快適エアリー スタート・ガイドブック

快適エアリーの
すべてがこの1冊に

永久保存版

使いはじめ、使いこなしに、
まずはこちらをご覧ください。

SEKISUI
積水化学工業株式会社
住宅カンパニー
www.sekisuiheim.com

本カタログ掲載の商品・部品・部材の色柄や色調などは、印刷のため実物とは多少異なる場合があります。
また改良を目的として、予告なく仕様などを変更する場合がありますので、ご了承ください。

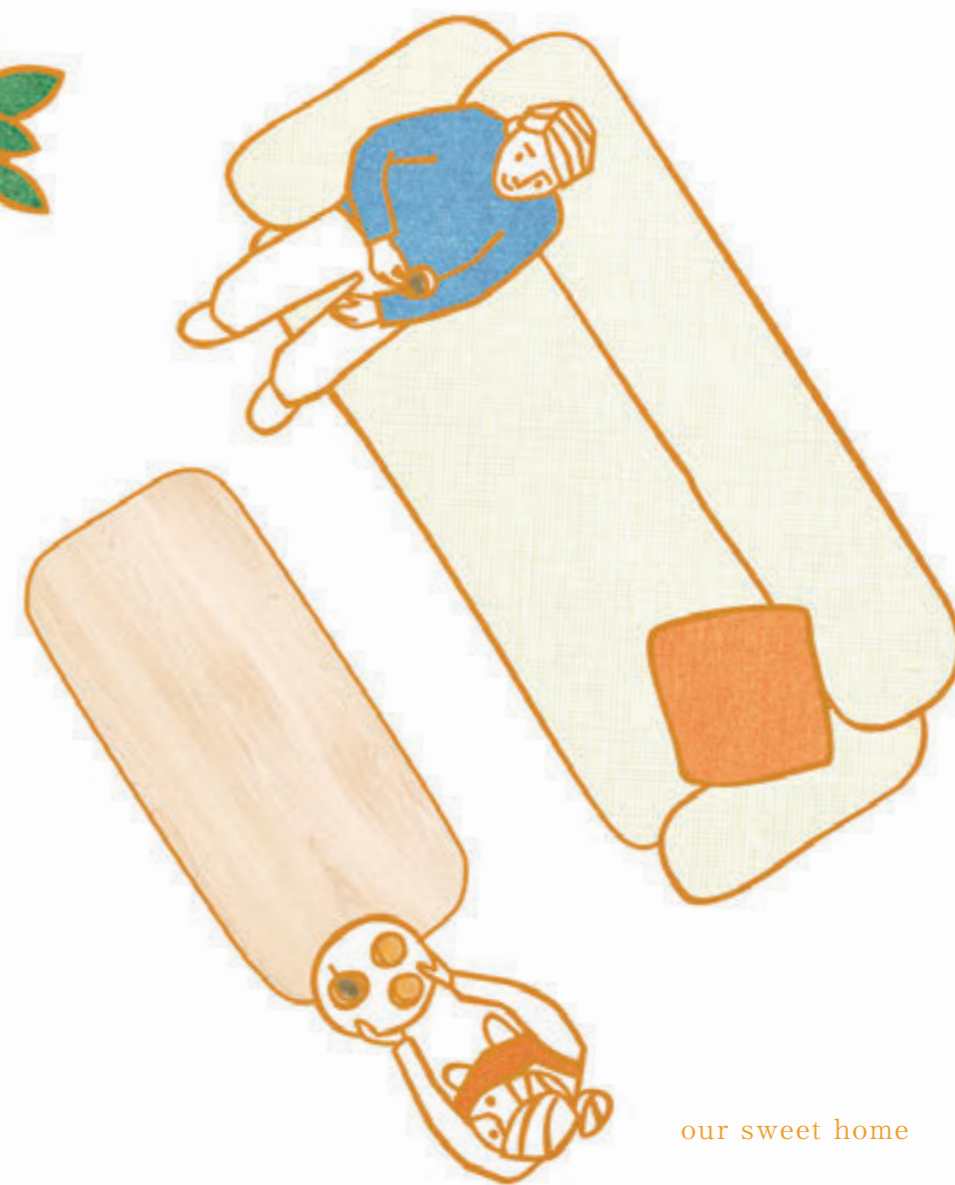
Make My home Comfortable Make us Happy

体にやさしい環境を住まいがナビゲート。

快適エアリーは、ただの全室空調ではありません。
家じゅうの温度差を抑え、一年じゅう心地よい空間を
実現することはもちろん、一日を気持ちよく始められるように、
最適な温度を住まいがコントロール。
家でくつろぐために、手間も我慢もいらない。
快適エアリーは、そんな次世代の快適さを実現します。



a greatful house



our sweet home

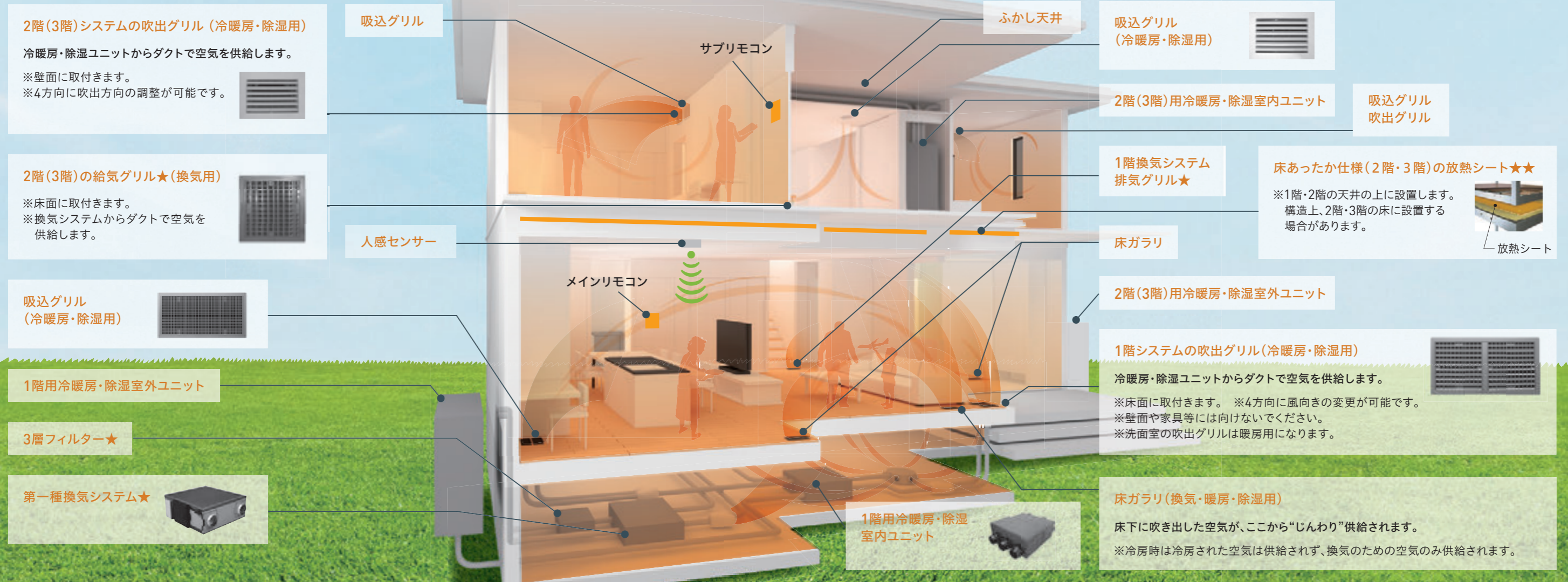
KAITEKI AIRY START GUIDE BOOK CONTENTS

FUNCTION	快適エアリーの仕組み	03
OPERATION	操作方法を学ぼう	08
	おススメタイマー運転を使ってみよう.....	19
	手動運転の設定のしかたを学ぼう.....	23
	入/切タイマーの設定をしてみよう.....	27
MAINTENANCE	メンテナンス	37
FRESH AIR	熱交換型第一種換気システム	52

快適な温度・空気をつくる快適エアリーの仕組み

床下大空間と2階(3階)に設置できるヒートポンプ式の冷暖房・除湿ユニットと高性能換気システムによって、安定した空気環境を実現します。

★★床あったか仕様をご採用いただいた場合のみ、取付きます。
★ 第一種換気システムをご採用いただいた場合のみ、取付きます。



「吹出グリル」と「床ガラリ」について

吹出グリルは、主に1階は居室床面に、2階は居室の壁面に配置され、冷暖房・除湿ユニットからダクトを通して直接空気を供給します。また、床ガラリは1階居室及びその他空間に配置され、吹出した暖房・除湿の空気が「じんわり」と上がってきます。(冷房については足元の冷えと結露防止のため、ベース(床下・洗面室)吹出しはありません)。詳細はプランにより異なりますので、担当者にご確認ください。
※地域・プラン・「快適エアリー」の空調対象部屋数・部屋の大きさによっては、室内機が複数台必要になる場合があります。

床あったか仕様(2階・3階) オプション

2階(3階)が足元から「じんわり」温まり、居室間の温度差も軽減できます。(オプション設備のため、建物仕様決定時にお選びいただけない場合は含まれておりません)

※放熱シートのみ設置(吹出グリルの設置無)をする非居室については、居室と同等のあたたかさにはなりません。(床温で、室温も上昇させる床暖房とは仕様異なります)。

過乾燥を抑制する加湿システム オプション

床下に加湿システムを設置している場合は、室内を効率よく加湿することが可能となります。美容と健康の大敵である冬場の過乾燥を防ぎます。(オプション設備のため、建物仕様決定時にお選びいただけない場合には含まれておりません)

人感センサーシステム オプション

リビングなどの人感センサーが設置された部屋においては、人の動きを感知して部屋に人がいるかどうかを認識します。もし人が不在であることを認識すると、快適エアリーは無駄を抑えた省エネ運転を行います。(オプション設備のため、建物仕様決定時にお選びいただけない場合には含まれておりません) [詳しくは13ページへ](#)

省エネのヒートポンプ式エアコン ヒートポンプ式エアコンの原理

ヒートポンプ方式は、空気の熱を汲み上げて利用するため、効率がよく省エネ運転が可能です。しかも、CO₂排出量を抑え、環境にやさしい暮らしも実現します。

- 1 熱(ヒート)を汲み上げ(ポンプ)、移動させる。(冷房時→室内の熱を外に)(暖房時→外気の熱を室内へ)
- 2 「冷媒(熱を運ぶ役割)を圧縮(液体化)・膨張(気体化)」させることで生まれる、「暖める・冷やす」の働きを利用して、冷暖房を行う。

冬(暖房の場合)

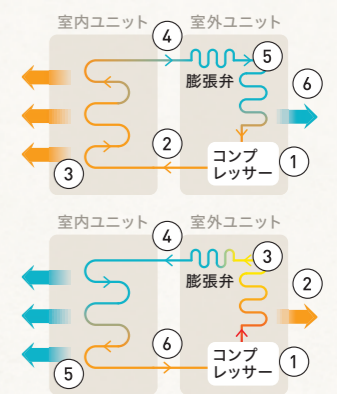
- 1 冷媒を圧縮して高温に
- 2 高温になった冷媒を室内の室内ユニットへ送る
- 3 冷媒より温度の低い室内空気に熱が伝わる(熱交換)

- 4 温度が下がった冷媒を室外ユニットへ送る
- 5 膨張弁で低圧に
- 6 冷媒より温度の高い屋外空気に冷熱が伝わる(熱交換)

夏(冷房の場合)

- 1 冷媒を圧縮して高温に。屋外空気より高くなる
- 2 冷媒より温度の低い屋外空気に熱が伝わる(熱交換)
- 3 温度が下がった冷媒を膨張弁で低圧に

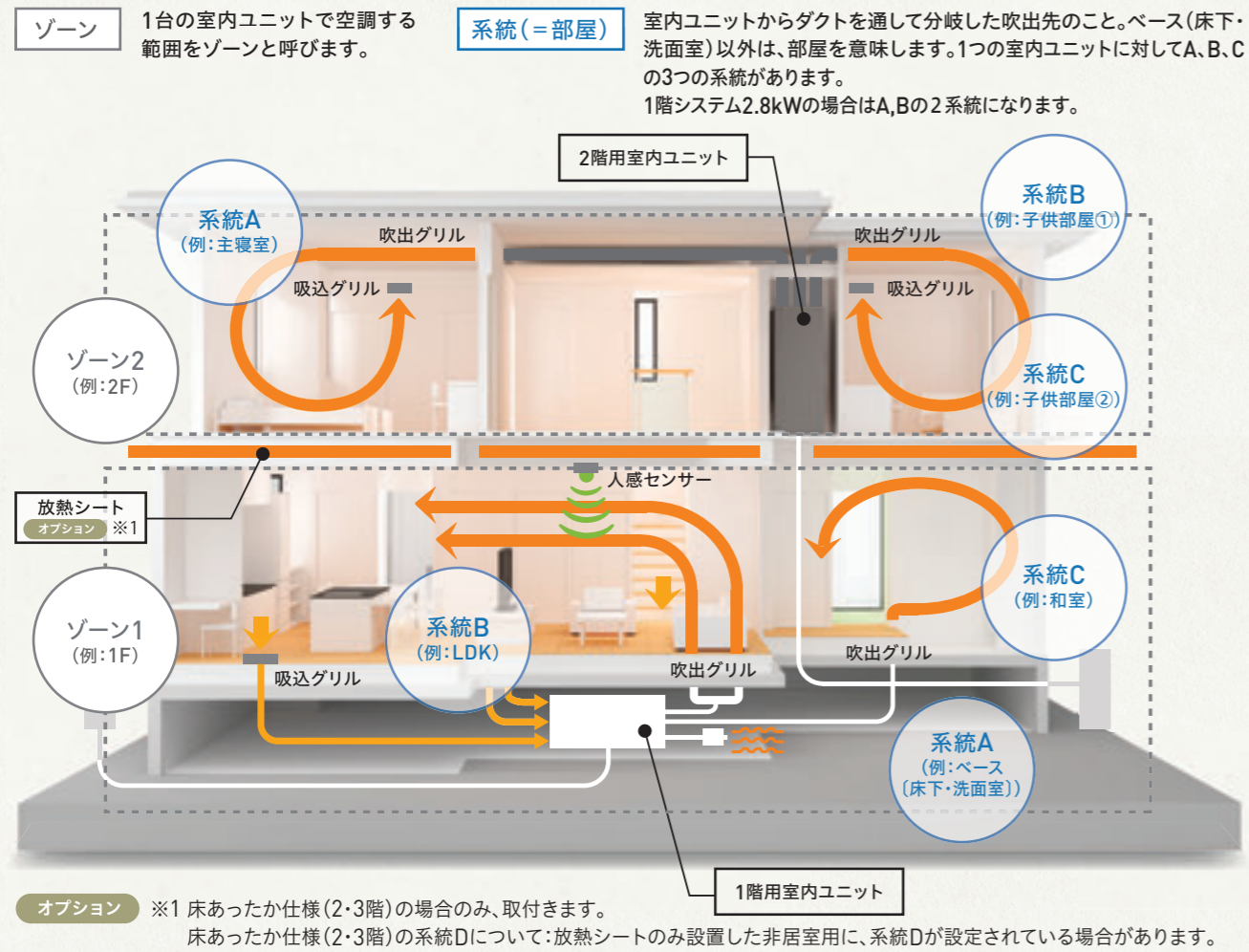
- 4 低温の冷媒を室内の室内ユニットへ送る
- 5 冷媒より温度の高い室内空気を熱を汲み上げる(熱交換)
- 6 温度が上がった冷媒を室外ユニットへ送る



冷暖房・除湿のシステム構成とリモコンの種類

快適エアリーは、床下大空間や2階に設置された室内ユニットによる空調システム。
居室はもちろん、ベース(床下・洗面室)(暖房・除湿時のみ)も空調することで、住まい全体を快適な空気環境に保ちます。

全体構成図

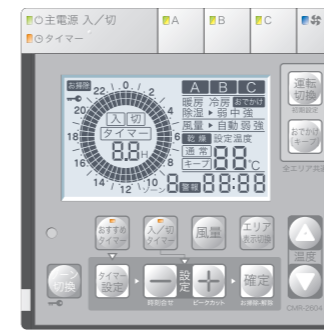


リモコンの種類と操作内容

壁付リモコン

メインリモコン

- 主要室(ゾーンごと)に1つ設置されます。
- すべてのゾーン、部屋(システム)ごとに操作できます。



サブリモコン

- メインリモコンが設置されていない部屋に設置されます。
- 設置されている部屋(システム)のみ、操作できます。
- 1階システム2.8kWの場合は取付できません。



注) 床あったか仕様(2・3階)のシステムD(放熱シートのみ設置した非居室用)は、メインリモコンでの操作となります。(サブリモコンの設置はありません)

スマートハイムナビ

専用モニター

- 専用モニターから操作可能です。
- すべてのゾーン、部屋(システム)ごとの運転状況や室温、外気温が一覧でわかります。
- すべてのゾーン、部屋(システム)ごとに操作したい項目がひと目で分かり、簡単に操作できます。



快適にご使用いただくための3つのポイント

- 1 運転モード**
 - 通常運転** 主に在宅時のモード
設定された温度や湿度に基づいて、設定された風量で運転します。
 - キープ運転** 主に外出時・睡眠時のモード
設定温度よりゆるやかに運転することで、室内温度をキープ。通常運転切替時に、立ち上がり時間が短くなり、快適性、省エネ性が向上します。
- 2 おすすめタイマー**
タイマー設定にしたがって、通常運転とキープ運転が自動的に切り換わります。夏季・冬季は快適性、省エネ性向上のため、必ず「おすすめタイマー」をご使用ください。
● 夏季・冬季に使い始める時、設定が必要です。
- 3 ベース(床下・洗面室)運転**
冬季の足元冷え込み、廊下や洗面所などの寒さ、夏季のジメジメ感を和らげます。快適性、省エネ性向上のため、必ず「ON」でご使用ください。
● 冷房運転時は、ベース(床下・洗面室)運転は操作できません。
● 床下と洗面室は別々の運転にすることができません。
注) 廊下や洗面所については、居室と同等の暖かさにはなりません。

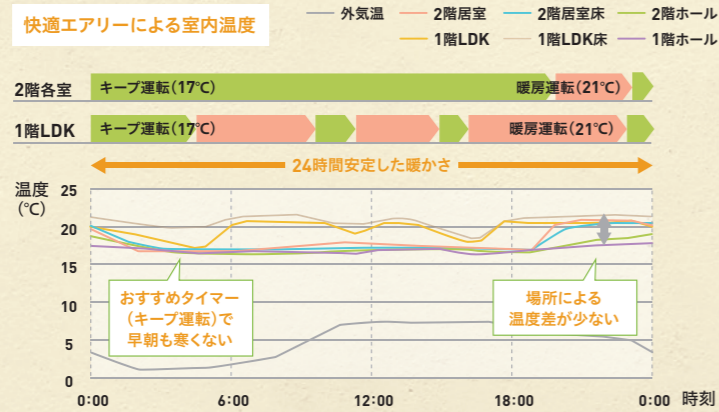
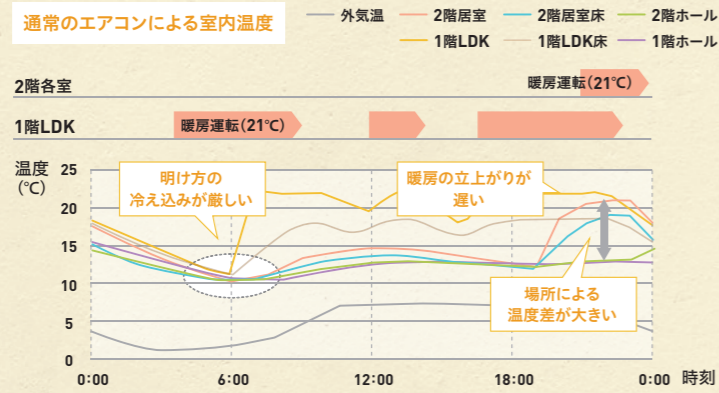
各種リモコン操作一覧

		壁付リモコン		スマートハイムナビ※
		メインリモコン	サブリモコン	専用モニター
運転操作	ゾーン括	電源ON/OFF	○	○
		運転モード切替(冷房/暖房/除湿)	○	○
		設定温度変更	○	○
		おでかけ運転	○	○
		チャイルドロック	○	○
	部屋(システム)単位	時刻設定	○	○
		電源ON/OFF	○	○
		設定温度変更	○	○
		風量変更	○	○
		おすすめタイマーON/OFF	○	OFFのみ
おすすめタイマー時間設定	○	○	○	
人感センサー運動ON/OFF	○	○	○	
入切タイマーON/OFF	○	○	○	

※詳しい操作方法についてはスマートハイムナビ スタート・ガイドブックをご参照ください。

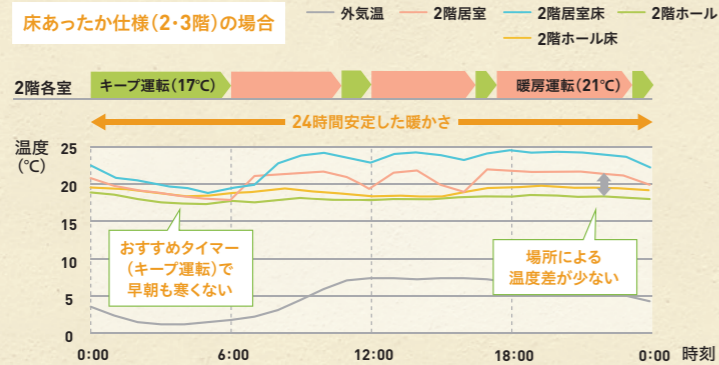
COLUMN 比較で納得①

快適エアリーなら、一日中一定の温度で朝から健やか。



(シミュレーション条件)

●当社モデルプラン(約140㎡、U_a値=0.67W/㎡K相当)における温熱環境シミュレーション結果 ●外気条件:東京1月の代表的な1日 ●生活スケジュール:建築学会標準生活スケジュールに準拠 ●暖房スケジュール①快適エアリー運転スケジュール(1階快適エアリー:6:00~10:00、12:00~14:00、16:00~22:00 暖房運転(21°C)その他時間はキープ運転(17°C))(2階快適エアリー:20:00~23:00 暖房運転(21°C)その他時間はキープ運転(17°C))②一般エアコン運転スケジュール(1階LDK:6:00~10:00、12:00~14:00、16:00~22:00 暖房運転(21°C))(2階各室:20:00~23:00 暖房運転(21°C))
※プラン(開口の大きさ・方位・部屋の広さ)、外気条件、生活条件等により温度状況は異なります。



(シミュレーション条件)

●当社モデルプラン(約210㎡、U_a値=0.54W/㎡K相当)における温熱環境シミュレーション結果 ●外気条件:東京1月の代表的な1日 ●生活スケジュール:建築学会標準生活スケジュールに準拠 ●暖房スケジュール③2階快適エアリー運転スケジュール:6:00~10:00、12:00~14:00、16:00~22:00 暖房運転(21°C)その他時間はキープ運転(17°C)
※プラン(開口の大きさ・方位・部屋の広さ)、外気条件、生活条件等により温度状況は異なります。



OPERATION

操作方法を学ぼう

最適な暖房運転の実現を

温度差の少ない温熱環境を実現する「快適エアリーの仕組み」を理解したら、次は操作方法をマスターしましょう。
エリア別にタイマー運転の設定ができるので、場所や時間に合わせた効率の良い電力使用が可能になります。



季節ごとの快適な使い方／春・夏

春 SPRING

第一種換気システムにより、室内に取り入れる外気から、花粉や粉塵を低減。梅雨時でも除湿した空気の中で熟睡でき、目覚めもスッキリ。

主な運転モード

- 必要に応じて入/切タイマー運転、または手動で暖房運転。
- 梅雨時は、必要に応じて除湿運転。雨が降る日が続く場合は、おすすめタイマー設定による除湿(弱)運転をおすすめします。

2階(3階)システムの吹出グリル(冷暖房・除湿用) ※壁付のグリル

- 暖房時は、グリルの羽根を下向きに調整をお願いします。



注意 ※暖房運転時、1階は必ずベース(床下・洗面室)と居室の両方の運転をお願いいたします。

夏 SUMMER

家全体で冷房をコントロール。除湿機能付きで、ムシムシ感を抑制。足元の冷えを抑えたムラの少ない冷房で、体にやさしく健康的。

主な運転モード

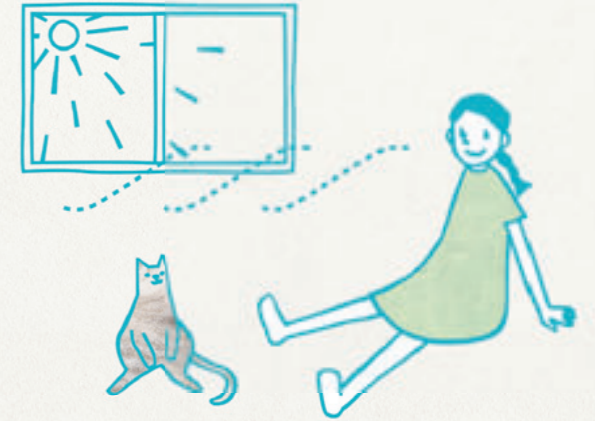
- 基本的にはおすすめタイマー設定による冷房運転。タイマー設定にしたがって、通常運転とキープ運転が自動的に切り換わります。キープ運転時は設定温度+3°Cにて弱運転となります。但し、23:00~7:00の間は、運転をしている全系統がキープ運転時、除湿(強)運転をして、翌朝の快適性を向上させます。(下記、注意参照)

※お引き渡し時は+3°Cですが、初期設定モード **35ページ**にて変更可能です。

※キープ運転 **5ページ** ※おすすめタイマー運転 **19ページ**

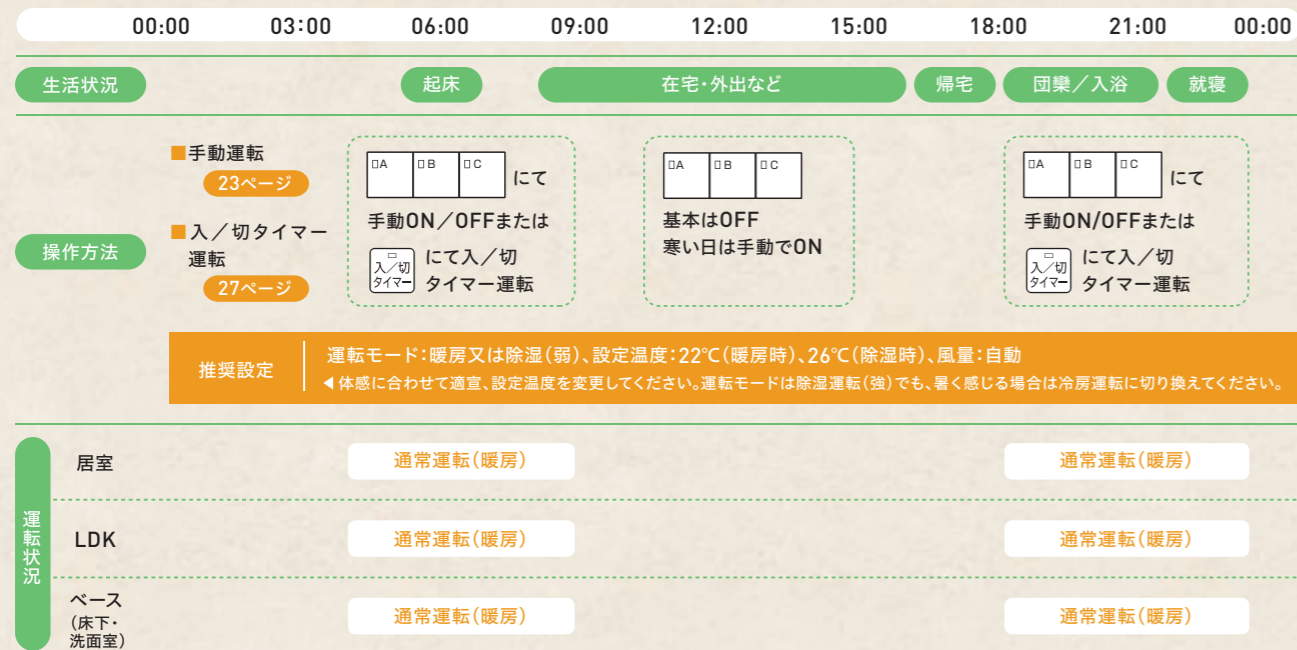
2階(3階)システムの吹出グリル(冷暖房・除湿用) ※壁付のグリル

- 冷房・除湿時は、グリルの羽根を水平に調整をお願いします。



注意 ※夏季は快適性・省エネ性向上のためにおすすめタイマー運転を強くおすすめします。キープ運転をする事により、通常運転時の機器への負荷が小さくなり、立ち上がり時間も短くなります。
※床下が高温になり居室の快適性が低下するのを防ぐため、おすすめタイマー運転をして夜間に床下も除湿運転をする設定をしてください。

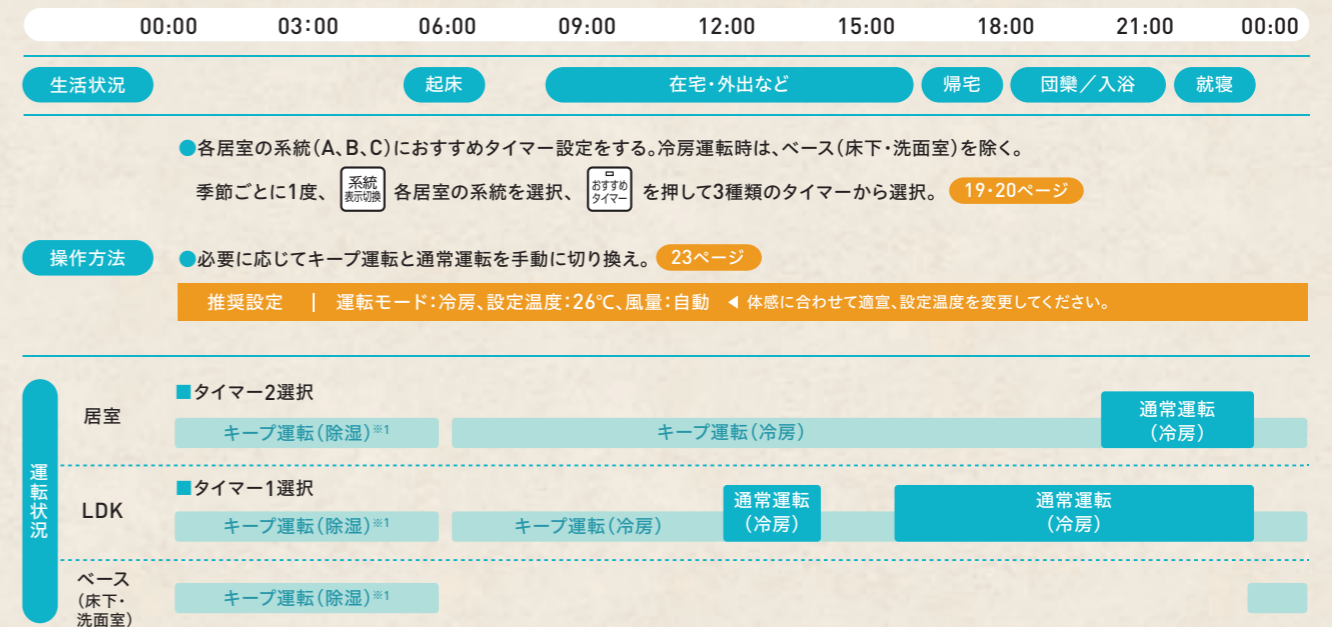
1日の運転状況と快適生活サイクル



REMARKS 備考 ●朝晩は必要に応じて、「手動」もしくは「入/切タイマー」を活用して、暖房運転をしていただくと、冷え込みを軽減できます。(梅雨時の場合は除湿運転)また、日中もお好みに応じて「手動」運転を行ってください。
●暖房運転時、ベース(床下・洗面室)の設定温度は、LDKなど主要室の設定温度+1°Cを目安にして設定してください。運転時間は1階のLDKなどの主要室と同じに設定してください。

※あくまでモデル例です。実際の室内環境やお好みに合わせて調整をお願いします。

1日の運転状況と快適生活サイクル



※1運転中の系統すべてがおすすめタイマー運転中でキープ運転している場合は、23:00~7:00の間、除湿運転します。朝からさわやか、ジメジメせず起きられ、個人差及び外気温に左右されますが、朝方は通常運転でなくても過ごせます。さらに安い深夜電力を使うため経済的。デフォルトは除湿・強(50%)にて運転しますが、お好みで初期設定(ユーザー設定)を変更することにより、中(60%)・弱(70%)で運転させることができます。 **35・36ページ**

REMARKS 備考 ●外出から帰宅の1~2時間前を目安に「通常運転」するように設定してください。

※あくまでモデル例です。実際の室内環境やお好みに合わせて調整をお願いします。

季節ごとの快適な使い方／秋・冬

秋 AUTUMN

第一種換気システムにより、室内に取り入れる外気から、花粉や粉塵を低減。清々しい空気の中で、さわやかな暮らしを実現。

主な運転モード

- 必要に応じて入/切タイマー運転、または手動で暖房運転。
- 2階(3階)システムの吹出グリル(冷暖房・除湿用) ※壁付のグリル
- 暖房時は、グリルの羽根を下向きに調整をお願いします。



注意 ※1階は、必ずベース(床下・洗面室)と居室の両方の運転をお願いいたします。

冬 WINTER

居室と非居室の温度差が少ないので、明け方の冷え込みもなく、寝起きもスッキリ。穏やかな住み心地です。

主な運転モード

- おすすめタイマー設定による暖房運転。タイマー設定にしたがって、通常運転とキープ運転が自動的に切り換わります。キープ運転時は設定温度-5℃にて弱運転となります。
- ※お引き渡し時は-5℃ですが、初期設定モード **35ページ**にて変更可能です。
- ※キープ運転 **5ページ** ※おすすめタイマー運転 **19ページ**



2階(3階)システムの吹出グリル(冷暖房・除湿用) ※壁付のグリル

- 暖房時は、グリルの羽根を下向きに調整をお願いします。

注意 ※冬季のおすすめタイマー運転は必須となります。キープ運転により建物の保温をしておくことで、通常運転時の暖房効果が高まります。一度建物が冷えきると、暖房の立ち上がりに時間がかかります。
 ※冬季は、室外ユニットへの霜付着による暖房能力低下を防ぐために、霜取り運転を行う場合があります。霜取り運転中は送風が停止しますが、故障ではありません。なお、霜取り運転を軽減させるために、おすすめタイマー運転の使用をお願いします。
 ※1階は、必ずベース(床下・洗面室)と居室の両方の運転をお願いいたします。

1日の運転状況と快適生活サイクル



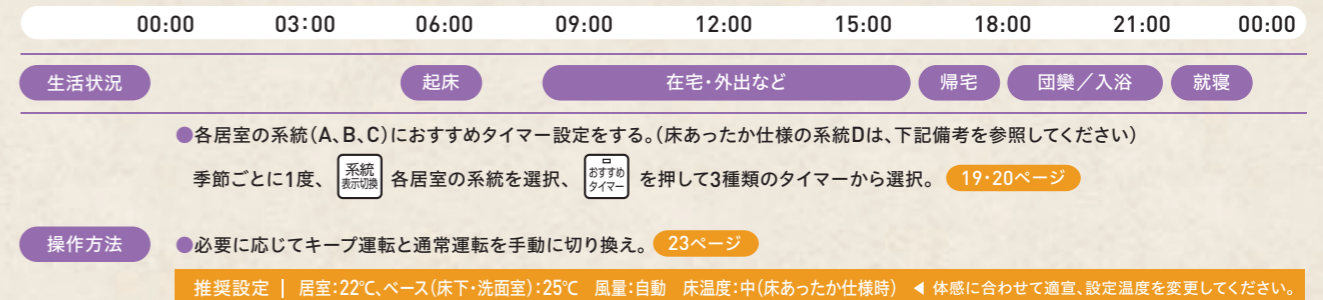
居室	通常運転(暖房)	通常運転(暖房)
LDK	通常運転(暖房)	通常運転(暖房)
ベース(床下・洗面室)	通常運転(暖房)	通常運転(暖房)

REMARKS 備考

- 朝晩は必要に応じて、「手動」もしくは「入/切タイマー」を活用して、暖房運転をしていただくと、冷え込みを軽減できます。また、日中もお好みに応じて「手動」運転を行ってください。
- ベース(床下・洗面室)の設定温度は、25℃に設定。運転時間は1階のLDKなどの主要室と同じに設定してください。

※あくまでモデル例です。実際の室内環境やお好みに合わせて調整をお願いします。

1日の運転状況と快適生活サイクル



REMARKS 備考

- 運転中の系統すべてがおすすめタイマー運転中でキープ運転している場合は、23:00~7:00の間、ベース(床下・洗面室)の系統は設定温度+3℃にて連続放熱し、翌朝に向け予熱されます。朝からLDKは暖かく、洗面も辛さが無くなります。また、冷え込みによる安眠が妨げられることも軽減されます。さらに安い深夜電力をつかうため経済的。
- 外出先から帰宅の1~2時間前を目安に「通常運転」するように設定してください。
- ベース(床下・洗面室)の設定温度は、25℃に設定。運転時間は1階のLDKなど主要室と同じに設定してください。
- 床あったか仕様(2,3階)の系統D(放熱シートのみ設置した非居室用)の場合は「床温度中」に設定、2・3階の主要室と同じタイマーを選択してください。

※あくまでモデル例です。実際の室内環境やお好みに合わせて調整をお願いします。

おすすめタイマー運転と「人感センサー」を上手に使って省エネに!

人感センサーのしくみ

人感センサーは、おすすめタイマー運転中のみ有効です。通常運転の時間帯に不在の際には人感センサーが検知して、自動的にキープ運転に切り替わります。

ムダの少ない運転で省エネ!



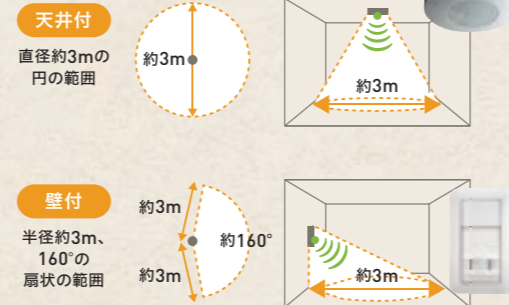
人感センサーによる運転例

人感センサーによる運転制御

		おすすめタイマーの設定モード	
		「通常運転」設定時	「キープ運転」設定時
在室	通常運転	キープ運転	
不在	キープ運転	キープ運転	

人感センサーの検知可能エリア

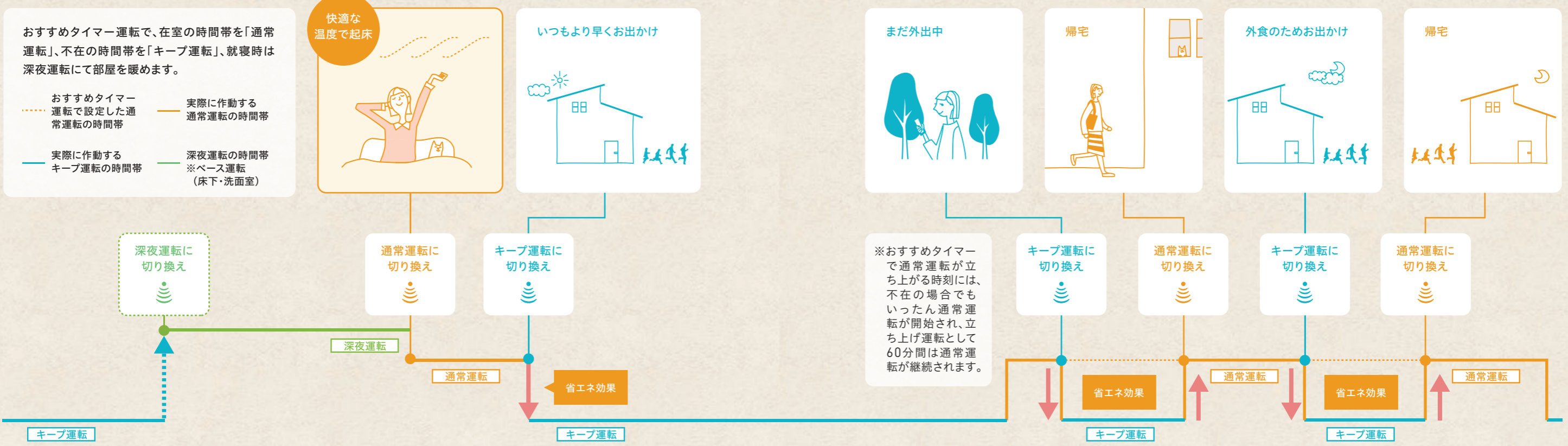
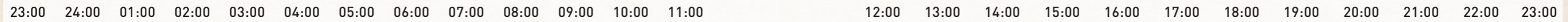
人感センサーには、「天井付」と「壁付」の2種類があります。



! 人感センサーの注意点

- 次のような場所では、人を検知できない場合があります。
 - ・センサーとの間に障害物(家具や照明器具など)がある場合。
- 次のようなときは、人を検知できない場合があります。
 - ・真夏の窓際や運転開始時など、床や壁の温度が高いとき。
 - ・小さなお子さまや赤ちゃんなど、身体や動きが小さいとき。
 - ・お昼寝や読書をされる場合など、人に動きがないとき。
 - ・布団や毛布を被ったり、厚着をして肌が出ていないとき。

- 次のようなときは、人以外の物や現象を人として検知する場合があります。
 - ・ペットやお掃除ロボットが動いているとき。
 - ・首振りヒーターのような動く発熱体があるとき。
 - ・炊飯器や加湿器のような短時間に温度が大きく変化する発熱体があるとき。
 - ・窓が開け放たれているとき。
 - ・カーテンやのれんのような揺れるものがあるとき。
 - ・アマチュア無線などの強い電氣的ノイズがあるとき。



就寝時間帯
 ※人感センサー検知に関係なく、おすすめタイマーどおりに運転

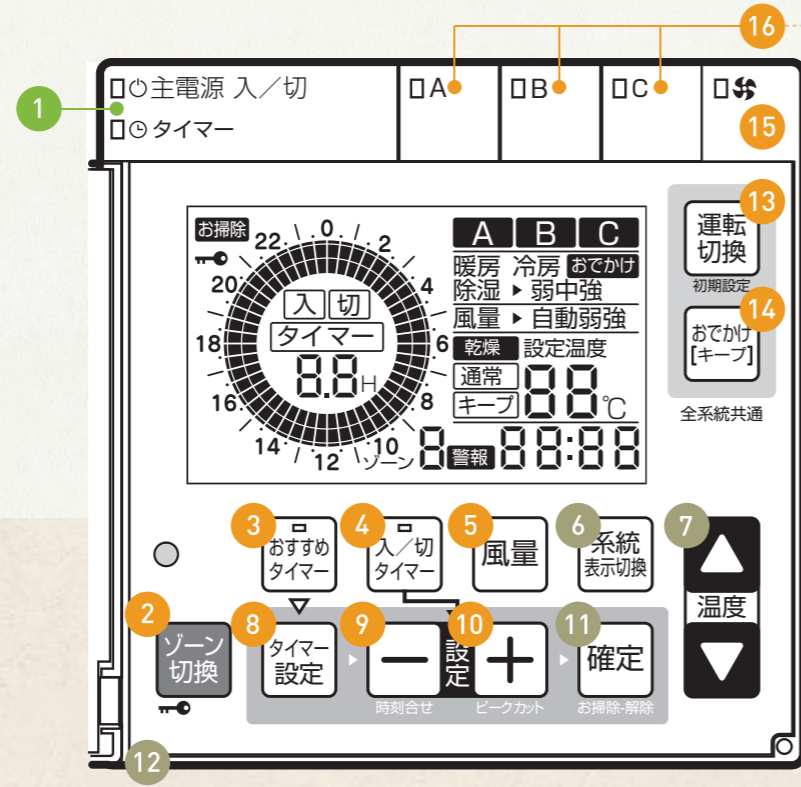
不在時省エネ時間帯 (人感センサー制御)
 ※キープ運転の時間帯に帰宅して在室検知されても、キープ運転を継続します。

※就寝時で人の動きが無いときは不在判定となってしまう可能性があるため、人感センサー検知に関係なく、おすすめタイマーどおりに運転します。
 ※初期設定では、人感センサーの就寝時間帯は23:00~7:00に設定されていますが、壁付リモコンでお好みの時間帯に設定を変更することができます。 [35・36ページ](#)

各部の名称と働きについて学ぼう。

メインリモコンの各部名称

簡単・多機能なセキスイハイムオリジナルのリモコンをご用意。一般的な「入/切」タイマーはもちろん、「おすすめ」タイマーにて、お客様の生活パターンや好みに合わせた、きめ細かな設定を部屋別に行うことができます。



1 主電源入/切スイッチ

運転するときに押します。主電源入/切スイッチを「入」にしないと系統運転スイッチの操作およびサブリモコンの運転入/切ができません。

システム運転ランプ

- 緑点灯 システム運転時
- 橙点灯 省エネモード運転時
- ゆっくり緑点滅 お掃除表示のお知らせ
39ページへ
- 緑点滅 故障・異常のお知らせ
49ページへ
- タイマーランプ
- 橙点灯 タイマーセット時

2 ゾーン切換スイッチ

最大3ゾーンまで切り換えることができます。長押しするとチャイルドロックの設定や解除をします。[33・34ページへ](#)

3 おすすめタイマースイッチ

おすすめタイマーのセットや解除をします。

おすすめタイマーランプ

- 橙点灯 おすすめタイマーセット時
- 橙点滅 ピークカットセット時

[19ページへ](#)

4 入/切タイマースイッチ

入タイマー・切タイマーのセットや解除をします。

入/切タイマーランプ

- 橙点灯 入/切タイマーセット時

[27ページへ](#)

5 風量スイッチ

風量を設定します。[23ページへ](#)

6 系統表示切換スイッチ

表示する系統の画面(表示部)を切り換えます。

7 温度調節スイッチ

8 おすすめタイマー設定スイッチ

[19・20ページへ](#)

9 設定「-」スイッチ

タイマーや時刻を変更するときに押します。長押しすると時刻を設定できます。[18・21・22・27ページへ](#)

10 設定「+」スイッチ

タイマーや時刻を変更するときに押します。長押しするとピークカット運転をセットできます。[21・22・27・30ページへ](#)

11 確定スイッチ

タイマーや時刻を確定するときに押します。長押しするとお掃除表示を解除できます。

12 室温サーミスタ

室温(リモコン付近の温度)を感知します。

13 運転切換スイッチ

全系統の運転を暖房・冷房・除湿(弱中強)に切り換えます。長押しすると初期設定(ユーザー設定)モードになります。[22・24・35ページへ](#)

14 おでかけスイッチ

運転している系統が一斉にキープ運転になります。省エネモードがある機種の場合は、停電時に長押しして、省エネモードで運転することができます。[29・31ページへ](#)

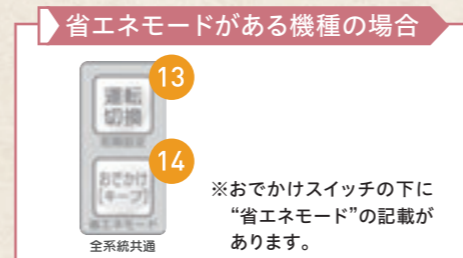
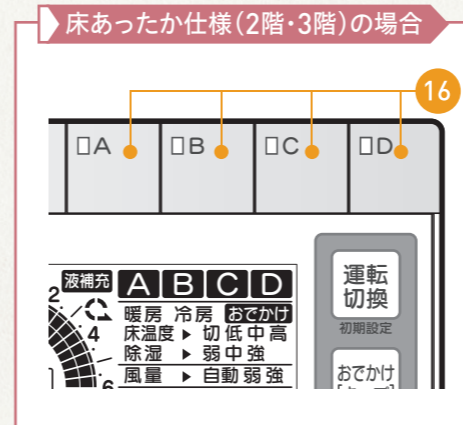
15 送風スイッチ

系統Bに送風します。床あったか仕様のメインリモコンには搭載されていません。

送風ランプ

- 青点灯 送風運転時

[29ページへ](#)



16 系統運転スイッチ

系統ごとの運転を入/切するときに押します。また、おすすめタイマー設定中は、キープ運転と通常運転を切り換える時に押します。系統Dは、床あったか仕様(2階・3階)のシステムで、放熱シートのみ設置する非居室がある場合のみ暖房運転時に使用します。

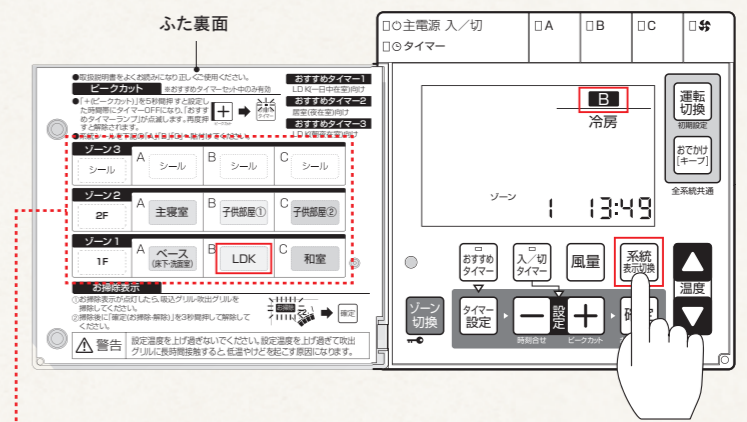
系統運転ランプ

- 緑点灯 通常運転時
- 橙点灯 キープ運転時
- 消灯 運転停止時

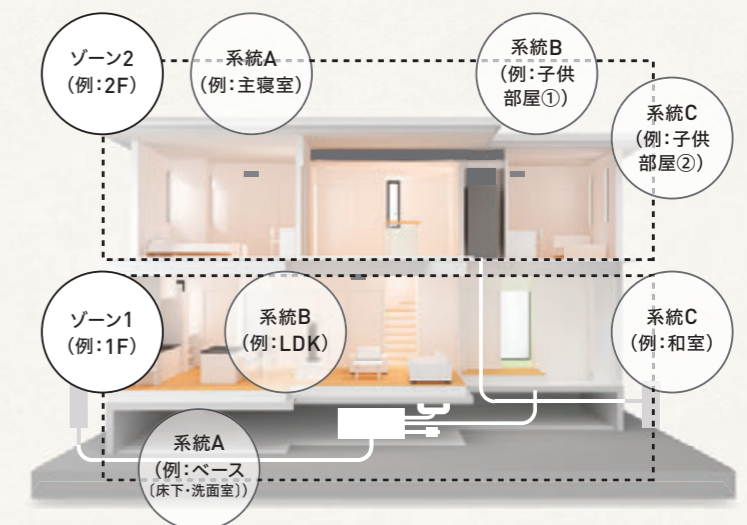
※1階2.8kWの場合は、系統Cは使用しません。(常時:消灯)

系統設定のしかた

パネルふたの裏側に貼ってあるシールを参照し、「系統表示切換」ボタンで希望場所に該当する系統が表示されるよう設定してください。



ゾーンと系統 [詳しくは33ページへ](#)



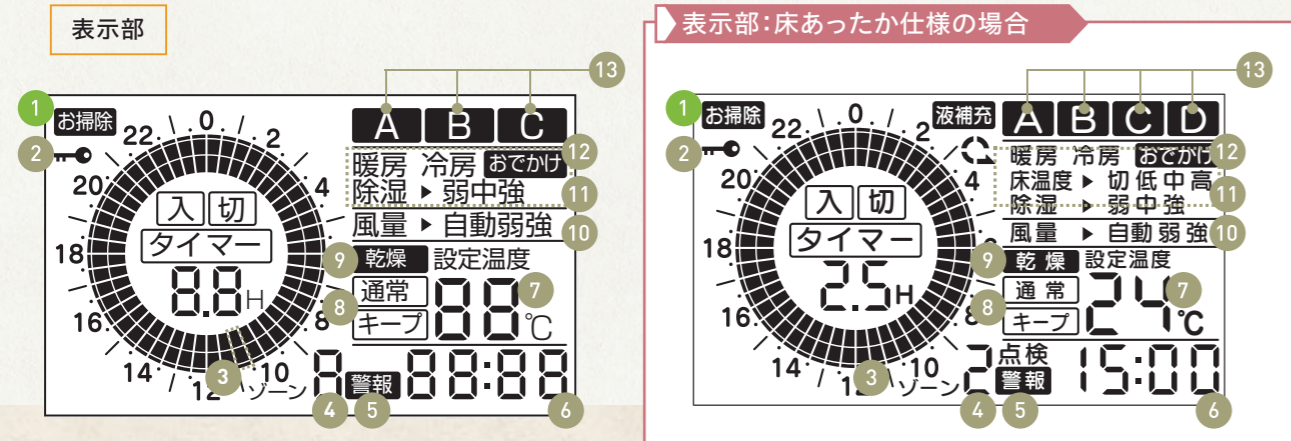
各部の名称と働き、時刻設定のしかたについて学ぼう。

スマートハイムFANへログイン後、下記にてご確認ください。
<https://fan-navi.smart-heim.com/pub/faqbook/guidebook.html>



▲QRコード

メインリモコンの各部名称



- 1 お掃除表示
お掃除の時期になると表示します。
[39ページへ](#)
 - 2 チャイルドロック表示
表示中は運転入/切スイッチを「切」にする操作以外は受け付けません。
 - 3 カーソルについて
 - 4 ゾーン表示
 - 5 警報表示
 - 6 現在時刻表示
 - 7 設定温度表示
 - 8 通常/キープ運転表示
冷房・除湿運転後の乾燥運転中に表示します。
 - 9 乾燥表示
 - 10 風量表示
 - 11 運転モード表示
 - 12 おでかけ表示
おでかけ運転設定中に表示します。
 - 13 系統表示
- 設定温度を変更したいとき [23ページへ](#)
 風量を変更したいとき [23ページへ](#)
 おすすめタイマーをセットしたいとき [19ページへ](#)
 入/切タイマーをセットしたいとき [27ページへ](#)

通常運転表示	キープ運転表示	運転中止表示*
		—

※初期設定(ユーザー設定)モードで「キープ運転off」を設定した場合とピークカット運転をセットした場合のみ表示します。

NOTE お知らせ

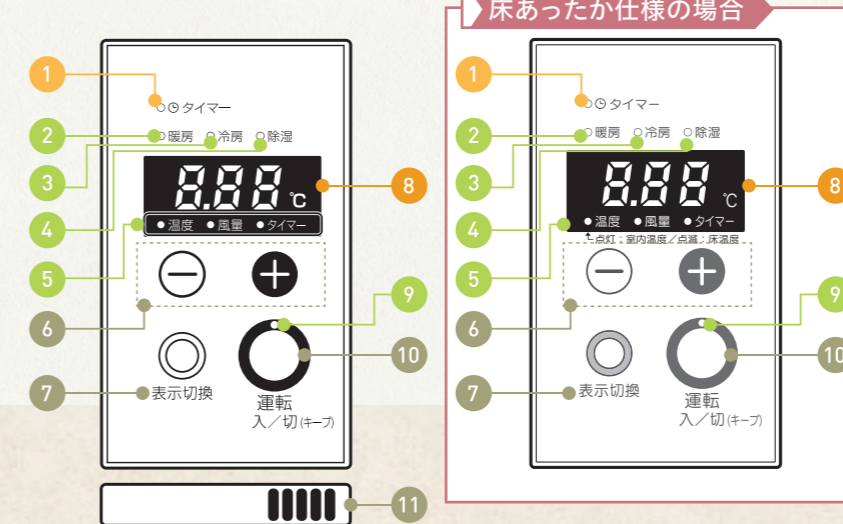
- 何も操作しない状態が約5分経くと表示部のバックライトが消灯します。
- 設定時以外はふたを閉じてください。開いたままにするとけがや破損の原因になります。
- ゾーン切替スイッチの上にある凹部に触らないでください。故障の原因になります。
- リモコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。

表示部の特性について

- 表示例は説明のためのもので、実際とは異なります。
- 表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
- 画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切り換わりが遅くなる場合があります。

サブリモコンの各部名称

メインリモコンが設置されていない居室に設置します。
 風量、温度調整及び「入/切」タイマーの設定が可能です。
 ※1階システム2.8kWの場合は取付できません。



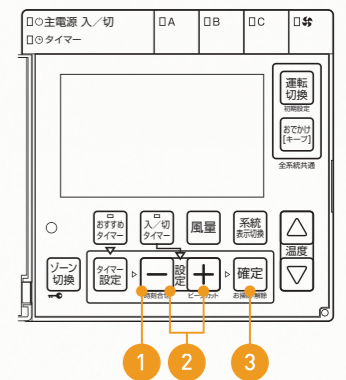
- 1 タイマーランプ(橙)
おすすめタイマーまたは、入/切タイマーがセットされると点灯します。
- 2 暖房ランプ(緑)
暖房運転中に(緑)に点灯します。
- 3 冷房ランプ(緑)
冷房運転中に(緑)に点灯します。
- 4 除湿ランプ(緑)
除湿運転中に(緑)に点灯します。
- 5 表示ランプ(緑)
デジタル表示の内容が温度、風量、タイマーのどの情報であるかを、文字の左側が、緑色に点灯することによりお知らせします。
床あったか仕様の場合
温度の箇所が点灯と点滅で情報が異なります。
点灯時:室内温度
点滅時:床温度
- 6 設定「-」「+」スイッチ
設定温度、風量、入/切タイマーの設定を下記の範囲で行います。
設定温度:16~30℃
風量:Lo, Hi, Aut(Lo:弱, Hi:強, Aut:自動運転)
タイマー:0.0H~0.5H~9.0H
運転中は切タイマー、停止中は入タイマーをセットできます。
- 7 表示切替スイッチ
デジタル表示の内容が、押すたびに温度→風量→タイマーに切り換わります。同時に、表示ランプの点灯箇所が替わります。
床あったか仕様の場合
デジタル表示の内容が、押すたびに室内温度→床温度→風量→タイマーに切り換わります。同時に、表示ランプの点灯及び点滅箇所が替わります。
- 8 デジタル表示
設定温度、風量、タイマーの情報を表示します。
設定温度:16~30℃ [25・27ページへ](#)
風量:Lo, Hi, Aut
タイマー:0.0H~0.5H~9.0H, dAy
- 9 運転入/切ランプ(緑、橙)
通常運転:緑色ランプが点灯
キープ運転時:橙色ランプが点灯
運転停止時:ランプが消灯
- 10 運転入/切スイッチ
手動運転中とおすすめタイマー運転中で操作が異なります。
手動運転中:押すごとに通常運転→運転停止→…と切り換わります。
おすすめタイマー運転中:押すごとに通常運転→キープ運転→…と切り換わります。
- 11 室温サーミスタ
室温(リモコン付近の温度)を感知します。

👉 運転の前に

現在時刻が設定されているかご確認ください。

現在時刻の設定方法

午後3:00(15:00)に合わせる場合



01 1 **[-]** を約3秒間押す

現在時刻表示が点滅します。お買い求め時は13:00になっています。



02 2 **[設定+]** を押して、

時刻を合わせる

1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。



03 3 **[確定]** を押す

「ピピッ」とブザーが鳴り、設定した時間が点灯に変わり、現在時刻の設定が完了します。

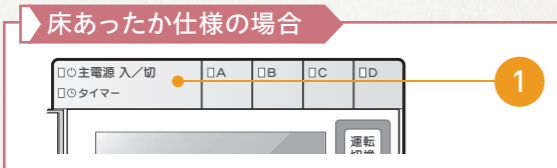
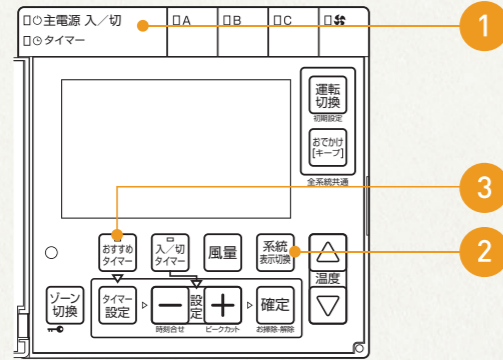


NOTE お知らせ

- 現在時刻を設定した後は、停止中でも現在時刻を表示します。
- 現在時刻を設定しないとおすすめタイマー運転はできません。

おすすめタイマー運転を使ってみよう。

おすすめタイマーの基本設定 おすすめタイマーのセット



- おすすめタイマー運転を設定する前に、現在時刻が合っていることを確認してください。時刻を設定していない場合は、おすすめタイマースイッチを押すと「ピピピ ピピピ」とブザーが鳴り、おすすめタイマーをセットできません。 [18ページ](#)
- おすすめタイマーは、セキスイハイムが推奨する3種類のタイマーから、お客様の生活スタイルにあわせてA～Cのそれぞれの系統別を選択していただけます。
- おすすめタイマーの時間は、暖房時と冷房・除湿時で異なり、別々に設定を行います。
- 床あったか仕様の場合、暖房時は系統Dの設定も行います。
(暖房運転時で放熱シートのみ設置した非居室がある場合のみ)

3種類のタイマーとは? [19ページ](#) タイマー中の手動運転 [21ページ](#)
 タイマーの時間を変更したいとき [21ページ](#) 通常運転とキープ運転とは? [5ページ](#)

STEP 01 **1** 主電源 入/切 タイマー を押して「入」にする

システム運転ランプ・運転モード表示が点灯する。

STEP 02 **2** システム表示切換 を押して、おすすめタイマーをセットしたい系統を選択する

押すごとに **A** ▶ **B** ▶ **C** と繰り返します。
 (1階2.8kWの場合はA,Bのみ繰り返します)

床あったか仕様の場合
 押すごとにA→B→C→Dと繰り返します。(※Dは、暖房運転時で放熱シートのみ設置する非居室がある場合のみ表示)

STEP 03 **3** おすすめタイマー を押す

おすすめタイマーランプとタイマーランプが(橙)に点灯します。また選択した系統が通常運転していた場合は、系統ランプ(緑)が点灯します。

スイッチを押すごとにセット・解除が行えます。

タイマーは約3秒後に確定します。現在時刻がキープ運転の時間の時は、選択している系統ランプが(緑)から(橙)に変更になります。 [21ページ](#)

「おすすめタイマー-1」がセットされます。 → 「おすすめタイマー-2」がセットされます。
 「おすすめタイマー-2」がセットされます。 → 「おすすめタイマー-3」がセットされます。
 「おすすめタイマー-3」がセットされます。 → セットが解除されます。

タイマー1セット時 **タイマー解除時**

解除 おすすめタイマーを解除したい系統を選択(STEP02参照)して、おすすめタイマー をおすすめタイマーランプが消灯するまで数回押す(STEP03参照)

全系統おすすめタイマーランプがOFFになった場合、主電源 入/切 タイマー タイマーランプも消灯します。

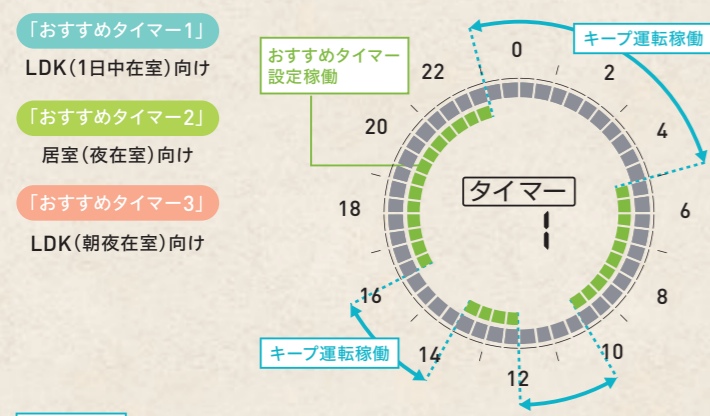
NOTE お知らせ

- タイマーのセット及び解除は、系統ごとに行います。
- 運転モード・風量・温度は手動運転で設定した内容になります。

おすすめタイマーについて

ダイヤルのみかた

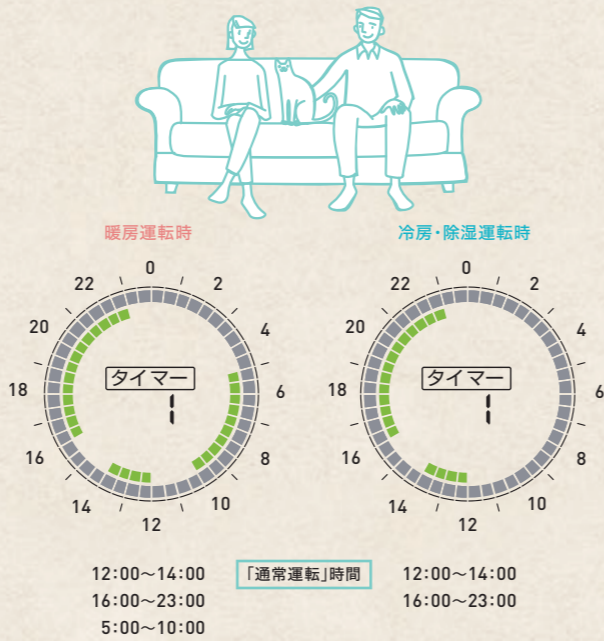
おすすめタイマーは、下記を想定して3通りの設定を準備しています。
 ※サブリモコンで「おすすめタイマー運転」のセットはできません。



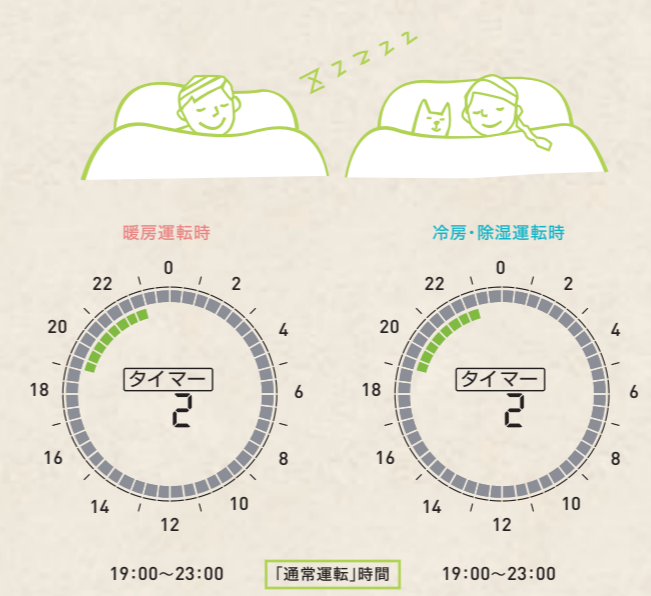
キープ運転
 基本的に暖房時:設定温度-5℃、冷房時:設定温度+3℃、除湿時:設定温度+10%の設定で弱運転します。床あったか仕様の場合、キープ運転時の床温度は、通常運転時「床温度高」の場合は、「床温度中」にてキープ運転、「床温度中」の場合は「床温度低」にて運転します。キープ運転することにより通常運転切替時に、立ち上がり時の機器への負荷が小さくなり、立ち上がり時間も短くなり、快適性と省エネ性が向上します。

お買い求め時の運転モード・タイマー運転時刻

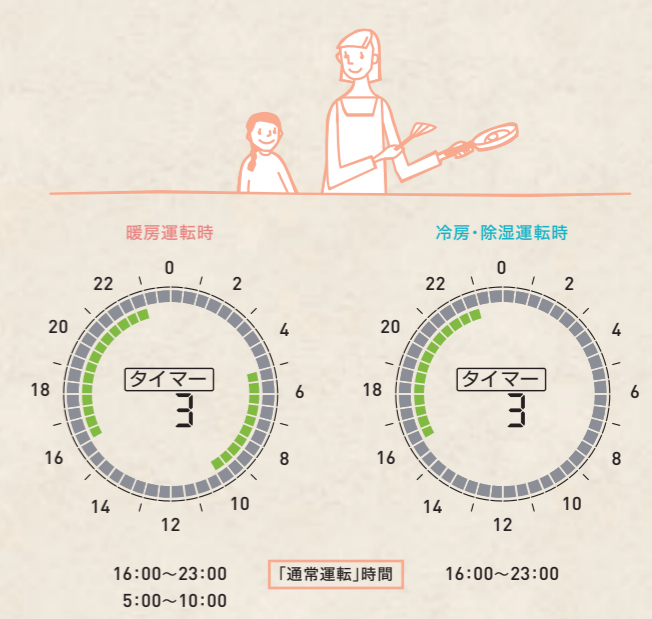
おすすめタイマー1…LDK(1日中在室)向け～専業主婦世帯LDKなど～



おすすめタイマー2…居室(夜在室)向け～寝室など～

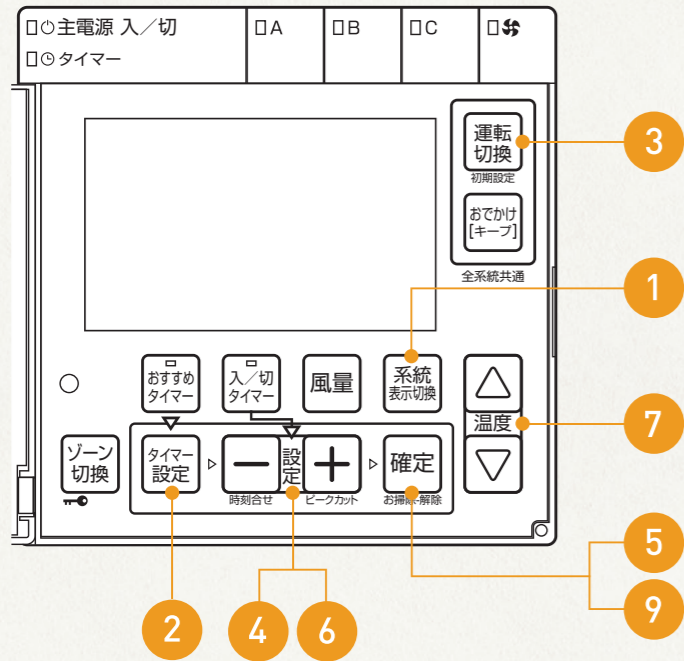


おすすめタイマー3…LDK(朝夜在室)向け～共働き世帯LDKなど～



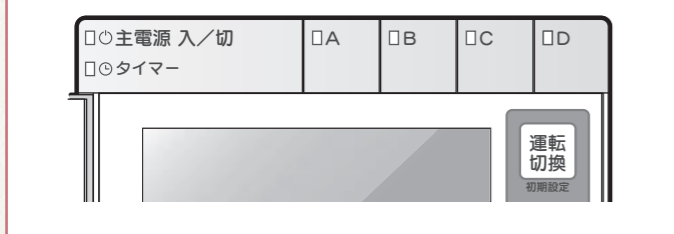
おすすめタイマー運転の設定を変更してみよう。

おすすめタイマー運転の時間変更



●システム及び「暖房」・「冷房・除湿」ごとに、タイマー1~3を変更することができます。

床あったか仕様の場合



STEP 01 ① **システム表示切換** を押して、
タイマーの時間を変更したいシステムを選択する
押すごとに **A** ▶ **B** ▶ **C** と繰り返します。
(1階2.8kWの場合はA,Bのみ繰り返します)

STEP 02 ② **タイマー設定** を押す
運転モード表示・タイマー表示が点滅します。

STEP 03 ③ **運転切換** を押して、
タイマーの時間を変更したい運転モードを表示する
スイッチを押すごとに「暖房」→「冷房・除湿」▶弱中強と繰り返します。

STEP 04 ④ **設定** を押して、利用するタイマー番号を選択する
スイッチを押すごとに「タイマー1」→「タイマー2」→「タイマー3」と繰り返します。

STEP 05 ⑤ **確定** を押す
0時から0時30分の1番外周側のカーソルが点滅します。

STEP 06 ⑥ **設定** を押して、運転状態(通常運転/キープ運転)を変更したい時間帯を選択する
1番外周側のカーソルの点滅を、運転状態を変更したい時間帯まで移動する。30分単位でカーソルの移動ができます。

STEP 07 ⑦ **温度** を押して運転状態を設定する
30分単位で設定できます。

STEP 08 ⑧ 設定したい時間になるまでSTEP06・07を繰り返す

STEP 09 ⑨ **確定** を押して確定する

床あったか仕様の場合
押すごとにA→B→C→Dと繰り返します。
(※システムDは、暖房運転時で放熱シートのみ設置する非居室がある場合のみ表示)

カーソルについて
通常運転表示 / キープ運転表示

NOTE お知らせ

- 冷房・暖房・除湿・風量・温度は手動運転で設定した内容になります。
- 冷房運転時は、床下に対応するシステムは表示できません。(足元の冷え及び結露防止のためベース(床下・洗面室)は冷房運転はしません。)
- 1階2.8kWの場合はシステムCは使用しません

おすすめタイマー運転稼働中のリモコン動作

- 通常運転開始時刻になるとメインリモコンはシステムランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。サブリモコンは運転ランプ(緑)が点灯します。
- 通常運転終了時刻になるとメインリモコンはシステムランプ(緑)が(橙)に変わり、キープ運転を行います。また、風量、温度の表示が消えて、「キープ」が表示されます。サブリモコンは運転ランプ(緑)が(橙)に変わり、デジタル表示が消えます。

メインリモコン

緑点灯

橙点灯

サブリモコン

緑点灯

橙点灯

おすすめタイマー運転稼働中の手動運転

おすすめタイマーセット中は、「運転モード」、「風量」、「温度」の変更及び「キープ運転と通常運転の切換」が可能です。「運転モード」、「風量」、「温度」の変更は、手動運転時と同じ操作となります。 **23ページ**
ただし、キープ運転中は「風量」、「温度」の変更はできません。

通常運転とキープ運転の切換

メインリモコン
の、運転を切り換えたいシステム運転スイッチを押すたびに、通常運転(緑点灯)とキープ運転(橙点灯)を繰り返します。

システムBを選択した場合

床あったか仕様の場合
の、運転を切り換えたいシステム運転スイッチを押すたびに、通常運転(緑点灯)とキープ運転(橙点灯)を繰り返します。

サブリモコン
の運転スイッチを押すたびに、通常運転(緑点灯)とキープ運転(橙点灯)を繰り返します。

おすすめタイマーセット中に運転停止させたいとき

- おすすめタイマーセットしたシステムは、運転停止することはできません。通常運転とキープ運転の切換のみ可能です。運転停止したい場合は、おすすめタイマーを解除してから、運転停止の作業を行ってください。 **21ページ**
- 全システムを一度に停止したい場合は、主電源の入/切を押してください。再度押すと、運転停止前の状態に復帰します。

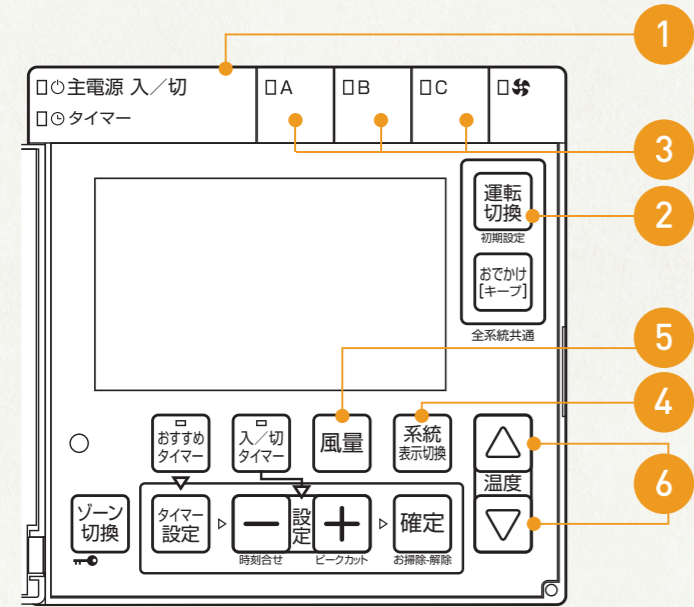
NOTE お知らせ

- 手動運転にて通常運転及びキープ運転を変更した場合は、おすすめタイマーの運転モードが切り換わる時間になると、自動的におすすめタイマーに復帰します。(例:通常運転に変更した場合は、タイマーが通常運転からキープ運転に変更になる時)
- 運転モードを暖房↔冷房・除湿と切り換えると運転スケジュールは、暖房と冷房・除湿時で異なるため自動的に変更になります。

手動運転の設定のしかたを学ぼう。

快適エアリーでは、「おすすめタイマー運転」のほかにも、いくつかの運転方法があります。

手動運転 メインリモコン



- 他のゾーンを選択する場合、先に 33ページ の操作を行ってください。
- システムごとに運転入/切、風量及び温度の設定を行います。

床あったか仕様の場合

- システムDは、放熱シートのみ設置する非居室がある場合使用します。
- システムDは、暖房運転時のみ使用し、床温度のみ設定を行います。(風量及び室内温度の設定はありません。)

NOTE お知らせ

- 足元の冷え及び結露防止のため、冷房運転中は床下に送風するシステムを選択できません。
- システム上、床下と洗面室は同じ運転をします。
- システムごとに冷房・暖房・除湿を別々に設定することはできません。
- 一つの居室を複数のシステムを使用して空調する場合は、一つのシステムのみ設定変更可能です(例:AとBならA、BとCならB、AとCならA、AとBとCならA)。残りのシステムは、自動的に同じ設定になります。
- 運転時にシステムの設定温度差が大きいと効率よく運転できませんので、各システムの設定温度を近づけて運転してください。
- 除湿運転の「弱・中・強」は、それぞれ「70%・60%・50%」を目標として運転します。

STEP 01 1

□○主電源 入/切
□○タイマー

を押して「入」にする

システム運転ランプ・運転モード表示が点灯します。

STEP 02 2

運轉切換 を押して

運転モードを設定する

押すごとに「暖房」→「冷房」→「除湿弱」→「除湿 中」→「除湿 強」と繰り返します。

STEP 03 3

□A □B □C

を押して運転したいシステム(送風先)を「入」にする

押すごとにスイッチと連動してシステム運転ランプが点灯・消灯します。

STEP 04 4

系統表示切換 を押して

風量や温度を変更(確認)したいシステムを選択する

システムが複数ある場合は □A ▶ □B ▶ □C と繰り返します。

(1階2.8kWの場合は、A,Bのみ繰り返します)

STEP 05へ

床あったか仕様の場合

STEP 02 2

運轉切換 を押して

運転モードを設定する

「暖房 床温度 中」を選んだ場合

冬季の推奨設定 | 暖房:床温度(中)

※体感に合わせて適宜、床温度を変更してください。

■放熱シートと吹出グリルを設置する部屋(システム)の場合

暖房 床温度▶低 → 暖房 床温度▶中 → 暖房 床温度▶高

除湿▶強

除湿▶中 ← 除湿▶弱 ← 冷房

暖房 床温度▶切

■吹出グリルのみ設置する部屋(システム)の場合

暖房 → 冷房 → 除湿▶弱 → 除湿▶中 → 除湿▶強

■放熱シートのみ設置する非居室(システムD)の場合

床温度▶低 → 床温度▶中 → 床温度▶高 → 床温度▶切

STEP 03 3

□A □B □C □D

を押して運転したいシステムを「入」にする

押したスイッチのシステム運転ランプが緑に点灯します。

※「冷房」または、「除湿」運転中は、システム運転スイッチ「D」を押しても、運転/停止できません。(システムDは暖房運転時のみ使用のため)

STEP 04 4

系統表示切換 を押して

風量や温度を変更(確認)したいシステムを選択する

システムが複数ある場合は

■「暖房」運転中 □A ▶ □B ▶ □C ▶ □D

■「冷房」・「除湿」運転中 □A ▶ □B ▶ □C と繰り返します。

STEP 05へ

STEP 05 5

風量 を押して風量を調節する

押すごとに「自動」→「弱」→「強」と繰り返します。

STEP 06 6

温度 を押して温度を調節する

16~30°Cの範囲で調節できます。1回押すと1°C、押し続けると早送りになります。

推奨設定

	運転モード	風量	設定温度
夏季	冷房	自動	26°C
冬季	暖房	自動	居室:22°C、ベース(床下・洗面室):25°C

※体感に合わせて適宜、設定温度を変更してください。

システムを個別に停止するとき

停止したい □A □B □C を押す

床あったか仕様の場合 □A □B □C □D を押す

- システムA・B・Cをすべて個別に停止したときは、機器は停止しますが、システム運転ランプは消灯しません。また、機器保護のため、冷房運転または除湿運転を停止した後に、送風運転を数時間行ってから停止します。(乾燥表示点灯)
- 冷房運転・除湿運転時に稼働システムがある場合は、停止させたシステムは、完全に運転停止しません。微風運転になります。
- 機器保護のため、暖房運転または除湿運転時に、運転停止しているシステムや設定風量よりも送風量が増えることがあります。

全システムを一齐に停止するとき

□○主電源 入/切 □○タイマー を押す

- 次回から主電源入/切スイッチを押すだけで同じ設定の運転ができます。
- 機器保護のため、冷房運転または除湿運転を行った後に、送風運転を数時間行ってから停止します。(乾燥表示点灯)

手動運転の設定のしかたを学ぼう。

快適エアリーでは、「おすすめタイマー運転」のほかにも、いくつかの運転方法があります。

手動運転 サブリモコン

サブリモコンはメインリモコンの主電源入/切スイッチが「入」になっているときに操作ができます。

- サブリモコンで設定・変更した内容は、メインリモコンに反映されます。
- サブリモコンでは、運転モードを切り換えることはできません。運転モードはサブリモコンのAランプ点灯で確認してください。

STEP 01 1. [電源] を押して「入」にする
運転入/切ランプ・設定されている運転モードのランプ・温度表示ランプ・設定温度が点灯します。

STEP 02 2. [温度] を押して温度を調節する
16~30℃の範囲で調節できます。1回押すと1℃、押し続けると早送りになります。

STEP 03 3. [表示切換] を押して風量を選択する
押すごとに「温度」→「風量」→「タイマー」と繰り返します。

STEP 04 4. [風量] を押して風量を調節する
押すごとに「Aut」(自動)→「Lo」(弱)→「Hi」(強)と繰り返します。風量調節後、スイッチ操作を行わないと約5秒後に温度表示画面に戻ります。

STOP [停止] を押す

STEP 05へ

床あったか仕様の場合

サブリモコンはメインリモコンの主電源入/切スイッチが「入」になっているときに操作ができます。

- サブリモコンで設定・変更した内容は、メインリモコンに反映されます。
- サブリモコンでは、運転モードを切り換えることはできません。運転モードはサブリモコンのAランプ点灯で確認してください。

STEP 01 1. [電源] を押して「入」にする
運転入/切ランプ・設定されている運転モードのランプ・温度表示ランプ・設定温度が点灯します。

STEP 02 2. [温度] を押して温度を調節する
16~30℃の範囲で調節できます。1回押すと1℃、押し続けると早送りになります。

STEP 03 3. [表示切換] を押して風量を選択する
押すごとに表示ランプが以下の順に変わります。
■ 暖房運転時
温度(室内)→温度(床)→風量→タイマー
表示ランプ:点灯 表示ランプ:点滅
※放熱シートを設置している部屋のサブリモコンのみ
■ 冷房・除湿運転時
温度(室内)→風量→タイマー

STEP 04 4. [風量] を押して風量を調節する
押すごとに「Aut」(自動)→「Lo」(弱)→「Hi」(強)と繰り返します。風量調節後、スイッチ操作を行わないと約5秒後に温度表示画面に戻ります。

STOP [停止] を押す

STEP 05へ

● 床温度の設定は、メインリモコンにて暖房運転の設定をしている時のみ設定することができます。

STEP 05 5. [表示切換] を押して床温度表示を選択する
● 押すごとに表示ランプが以下の順に変わります。
温度(室内)→温度(床)→風量→タイマー
表示ランプ:点灯 表示ランプ:点滅
※放熱シートを設置している部屋のサブリモコンのみ表示します。
● 温度表示ランプが点滅して、床温度を表示します。

STEP 06 6. [温度] を押して床温度を変更する
● 押すごとに以下の順に変わります。
on_ ← on_ ← on_ ← off
(床温度 低) (床温度 中) (床温度 高) (床温度 切)

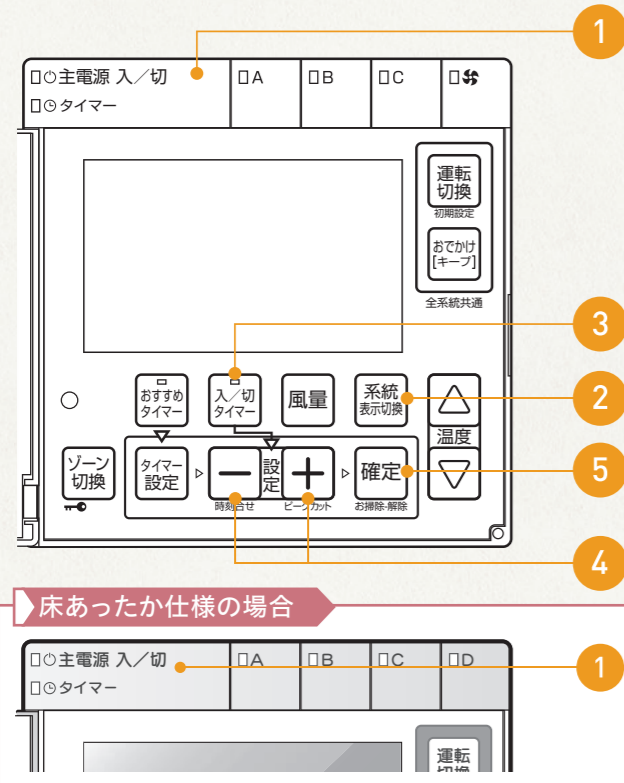
● スイッチ操作しない状態が約5秒間続くと変更した床温度が確定し、室内設定温度表示に変わります。

床温度表示ランプ(点滅)

室内設定温度に変わります (点滅→点灯)

入/切タイマーの設定を試みよう。

入タイマー・切タイマー運転 メインリモコン



- 入タイマー・切タイマーを系統別に設定することができます。
- 入タイマー 運転設定時刻が経過すると運転をはじめます。お目覚め前やご帰宅時などに合わせてご使用ください。
- 切タイマー 運転設定時刻が経過すると運転を停止します。おやすみになるときなどにご使用ください。
- 現在時刻から9時間以内のタイマー予約ができます。
- タイマー時刻は一度設定すると、リモコンが記憶しています。次回からは入/切タイマースイッチを押すだけで同じ時刻にタイマー運転を行います。
- 床あったか仕様の場合の暖房時のみ、系統Dの設定もできます。(系統Dが設定されている場合のみ)

STEP 01 1 主電源 入/切 タイマー を押して「入」にする

システム運転ランプ・運転モード表示が点灯します。

STEP 02 2 系統表示切換 を押してタイマーをセットしたい系統を表示する

系統B選択時

運転停止時(例) 運転時(例)

STEP 03 3 入/切タイマー を押す

設定時間が点滅します。

入タイマー運転表示(例) 切タイマー運転表示(例)

STEP 04 4 設定 + を押して 時間を設定する

30分(0.5H)単位の設定で、30分～9時間まで設定できます。

入タイマー運転表示(例) 切タイマー運転表示(例)

STEP 05 5 確定 を押して確定する

設定した時間が点滅から点灯に変わり、タイマーランプが点灯します。設定した時間が経過すると自動的に入タイマー設置時は運転開始、切タイマー設定時は運転停止します。

入タイマー運転表示(例) 切タイマー運転表示(例)

解除 入/切タイマー を押す

入/切タイマー表示・入/切タイマーランプが消灯します。

NOTE お知らせ

- 「入タイマー運転」と「切タイマー運転」を同時に設定することはできません。
- 運転中に「入タイマー運転」の設定はできません。また、停止中に「切タイマー運転」の設定はできません。
- 「おすすめタイマー運転」と「入タイマー運転」及び「切タイマー運転」を同時に設定することができません。最後に設定したタイマー運転が優先になります。

入タイマー・切タイマー運転 サブリモコン



- サブリモコンを取付けた系統(部屋)の「入タイマー運転」または「切タイマー運転」をセットすることができます。
- 「入タイマー運転」**
- 設定時間が経過すると自動的に運転を開始します。
 - 運転停止中にセットします。
- 「切タイマー運転」**
- 設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。
 - 運転中にセットします。

STEP 01 1 表示切換 を押してタイマー表示を選択する

入タイマー運転の場合

押すごとに「タイマー」→「消灯」を繰り返します。タイマー表示ランプが点灯します。

切タイマー運転の場合

押すごとに「温度」→「風量」→「タイマー」と繰り返します。タイマー表示ランプが点灯します。

STEP 02 2 - + を押してタイマー時間を設定する

30分(0.5H)単位の設定で、30分～9時間まで設定できます。

0.0H ↔ 0.5H ↔ ... ↔ 8.5H ↔ 9.0H
(タイマーなし) (30分) (8時間30分) (9時間)

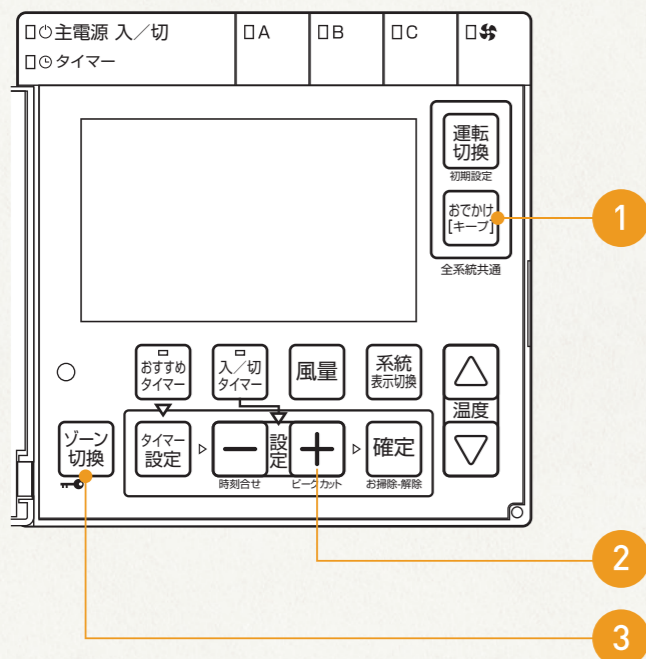
選択後、スイッチ操作を行わないと約5秒後に設定時間が点滅から点灯に変わり、タイマーがセットされます。

解除 - + を押してタイマー時間を「0.0H」にする

NOTE お知らせ

- メインリモコンの主電源が入っていないと操作ができません。
- 「おすすめタイマー運転」時に「入/切タイマー運転」の操作をすると、「おすすめタイマー運転」は解除されます。
- サブリモコンから「おすすめタイマー運転」の設定はできません。メインリモコンにて再設定してください。
- おすすめタイマー運転中のタイマー表示は、「dAy」と表示されます。

その他の操作方法について



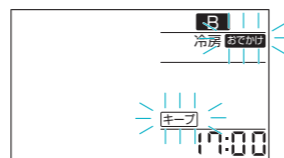
おでかけ運転

急なおでかけの時に、ボタン一つで通常運転をキープ運転にします。

- 手動運転、タイマー運転にかかわらず、運転中のシステムを「キープ運転」にします。

1 **おでかけ [キープ]** を押す

系統運転ランプ(橙)・おでかけ表示・キープ表示が点灯します。



解除 **おでかけ [キープ]** を押す

系統運転ランプが橙から緑に変わり、おでかけ表示・キープ表示が消灯します。

おでかけスイッチの対象ゾーンは、初期設定(ユーザー設定)モードにて変更可能です。 [36ページへ](#)

NOTE お知らせ

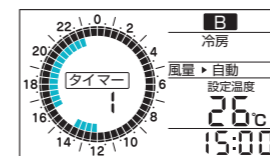
- おでかけ運転中に主電源入/切スイッチで運転を停止したとき、次回、主電源入/切スイッチを押すとおでかけ運転を開始します。
- おでかけ運転中は設定温度および風量の変更はできません。おでかけ運転を解除して操作してください。
- おすすめタイマー運転を使用している時期(冬季・夏季)におでかけ運転をすると、快適性が低下します。快適性より経済性を優先する時に使用してください。

ピークカット運転

電気代の高い昼間の時間帯に運転を止めて、光熱費を抑えます。

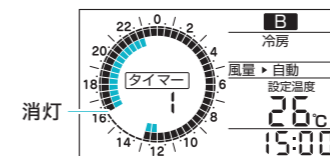
- おすすめタイマーをセットしているとき、昼間の13~16時の間、運転を停止します。

おすすめタイマーセット中であることを確認する



2 **+** を約5秒間押す

ピークカット運転がセットされタイマー表示の13~16時のカーソルが消灯します。おすすめタイマーランプが点滅します。



解除 **+** を約5秒間押す **ピークカット運転が解除されます。**

ピークカットする時間は、初期設定(ユーザー設定)モードにて変更可能です。 [36ページへ](#)

NOTE お知らせ

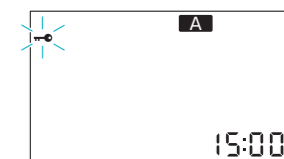
- ピークカット運転をすると、快適性が低下します。快適性より経済性を優先する時に使用してください。

チャイルドロック

お子様などのいたずらによる運転停止、温度調節などを防止します。

3 **ゾーン 切換** を約3秒間押す

チャイルドロック表示が点灯し、「ピピッ」とブザーが鳴ります。



解除 **ゾーン 切換** を約3秒間押す

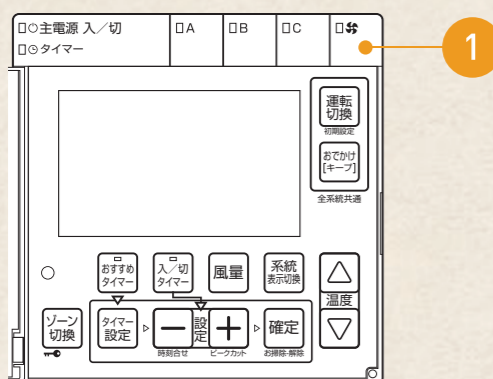
チャイルドロック表示が消灯し、「ピピッ」とブザーが鳴ります。

NOTE お知らせ

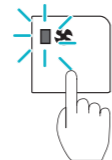
- 運転中・停止中に関係なくチャイルドロックを設定することができます。
- 運転中にチャイルドロックを設定した場合は、運転入/切スイッチを押して運転を停止することしかできません。
- 停止中にチャイルドロックを設定すると、すべての操作ができません。チャイルドロックを解除してから操作してください。
- 停電するとチャイルドロックは自動的に解除されます。

送風運転(系統Bのみ対応)

※床あったか仕様には、送風スイッチはありません。



1 **送風スイッチ**を押す



運転ランプが消えている状態で、送風スイッチをON/OFFします。
ONの場合は送風ランプが点灯、OFFの場合は送風ランプが消灯します。

停電したときに快適エアリーを動かしてみよう

停電時に省エネモードを設定しよう

「省エネモード」とは

停電時に快適エアリーを通常運転した場合は、消費電力が高いため、蓄電池/電気自動車(以下 VtoHeim[®])の残容量が少なくなりやすく、また蓄電池/VtoHeimの出力の上限を超えて一時停止する場合があります。それを避けるため消費電力の上限を抑えた運転モードです。

停電時に快適エアリーが利用できるため、夏の熱中症リスクや冬の寒さを軽減いたします。

※VtoHeimとは、電気自動車の電池を蓄電池として利用するシステムです。

省エネモード操作方法を記載しています

「停電時使用可」のシールがあるリモコンのみ停電時に使用可能です

省エネモード時は橙色点灯します(通常は緑色)



※蓄電池・VtoHeimが「家まると仕様」でない場合は、蓄電池に接続の計画をした快適エアリーのみ使用可能です。
 ※蓄電池・VtoHeimがない場合は停電時に使用できません。

おでかけボタン3秒長押しで省エネモード設定します。
 ※解除時も同じです。

省エネモードの運転概要

省エネモード前の状態		省エネモードON時の初期状態
ベース (床下・洗面室)	運転中	運転停止します
居室 ※ベース (床下・洗面室) 以外	通常運転中	そのまま通常運転を継続します
	おすすめタイマー 入/切タイマー おでかけモード運転中	タイマー及びおでかけモードがリセットされます
運転モード	暖房・冷房	そのまま暖房・冷房運転を継続します
	除湿(強・中・弱)	弱に変更されます
風量	自動	そのまま自動風量を継続します
	強・弱	自動に変更されます
設定温度		暖房:17°C 冷房:29°C 除湿:通常運転の温度を維持します

停電時の運転例

状況	9:00	12:00	15:00	18:00	21:00	0:00	3:00	6:00	9:00
	通常			停電			通常		
リモコン表示・操作方法	<p>緑色点灯(通常運転)</p>			<p>橙色点灯(省エネモード)</p> <p>お出かけボタンを3秒長押し</p>			<p>緑色点灯(通常運転)</p> <p>お出かけボタンを3秒長押し</p> <p>通常運転時の温度等の設定に変更</p>		
居室	通常運転(暖房・冷房・除湿)			暖房:17°C、冷房:29°C、除湿:弱 ※初期値は上記ですが、温度等の変更は可能です。			通常運転(暖房・冷房・除湿)		
ベース (床下・洗面室)	通常運転(暖房・除湿)			停止			通常運転(暖房・除湿)		

他の運転モードとの違い

省エネモードは暖冷房温度を同じく運転温度を抑えた運転です。抑えた運転です。として「おでかけ運転」と「キープ運転(おすすめタイマー)」がありますが、その違いを見てみましょう。

用途	省エネモード 運転	通常運転	
	停電時、蓄電池/VtoHeimの電力使用時に使用します	おでかけ運転 外出時で一時的に温度を抑えたい場合に使用します	キープ運転 (おすすめタイマー) スケジュールにしたがって消費電力を抑える場合に使用します
リモコン表示			
設定	・暖房:17°C ・冷房:29°C ・床下系統吹出しなし	・暖房:17°C(推奨温度) ・冷房:29°C(推奨温度) ・床下系統吹出しあり	なし
消費電力上限	あり (約700~1000W)	なし (約1500W以上)	

停電時には蓄電池残量をできる限り使い切らない様モードをご使用ください

量をご使用ください

停電時に快適エアリーを運転する際の注意点

- 停電前(通常時)
 - ・停電になることがあらかじめ分かっている場合や停電になりそうな場合は、おすすめタイマー運転をしてください。電源OFFの状態ですぐ省エネモードを入れた場合、室内温度が設定温度に到達しない場合があります。
- 停電になった直後の注意点
 - ・停電で蓄電池/VtoHeimからの電力に切り替わる際、通常は一時的に停止したあと自動的に運転回復しますが、電力状況によっては快適エアリーが停止したりエラーが発生する場合があります。エラー発生した場合は取扱説明書をご確認ください。
- 停電中・省エネモードの注意点
 - ・停電時は蓄電池/VtoHeimの消費電力を抑えるため、1台のみ運転をしてください。
 - ・省エネモード運転中、消費電力の上限を抑えて能力を落とした運転をしているため、設定どおりの温度環境にならない場合があります。
 - ・除湿運転は消費電力が大きいため、冷房又は暖房運転をお願いします。
 - ・停電時に快適エアリーを運転する場合は、HEMSモニターにて蓄電池/VtoHeimの残容量を確認しながら運転してください。残容量が少ない時は、快適エアリーを停止してください。残容量が無くなると、蓄電池/VtoHeimの放電が停止するため、快適エアリーも停止します。
 - ・省エネモード運転中に主電源をOFFにした場合、次に主電源をONにした際は省エネモードが解除され通常運転に戻ります。
- その他
 - ・省エネモードは停電中以外でも使用可能ですが、基本的には停電時に使用する運転です。
 - ・HEMSやサブリモコンの操作で省エネモードをON/OFFすることはできません。また、HEMS画面には省エネモード運転有無の表示はされません。

もっと細かく設定を変えたい場合①

他ゾーンの快適エアリーの運転方法

リモコンから他ゾーンを運転させることができます

2

□○主電源 入/切
□○タイマー

床あったか仕様の場合

□○主電源 入/切
□○タイマー

3 23・24ページ の STEP03～06の設定を行う

●リモコンが属しているゾーンが「1」の場合

STEP 01

1 **ゾーン 切換** を押して運転させたいゾーンを表示させる

押すごとに「ゾーン2(点滅)」→「ゾーン3(点滅)」→「ゾーン1(点灯)」と切り換わります。リモコンが属しているゾーンは点灯、リモコンが属していないゾーンの場合は、点滅します。

STEP 02

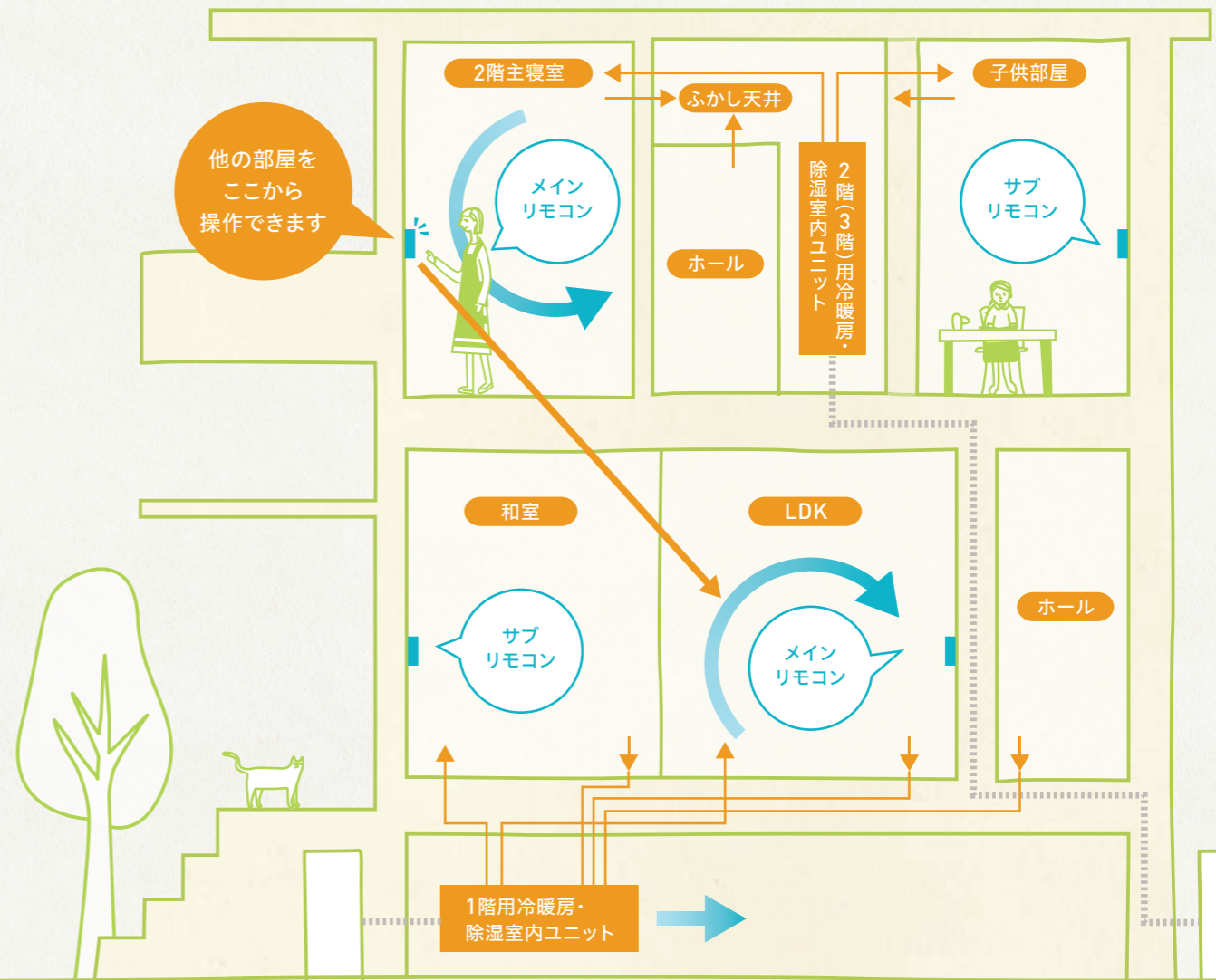
2 □○主電源 入/切 □○タイマー を押して「入」にする

システム運転ランプ・系統表示・運転モード表示が点灯します。

STEP 03

3 各種運転

- おすすめタイマー [19ページへ](#)
- 手動運転 [23ページへ](#)



NOTE お知らせ

- 設定変更中に何も操作しない状態が約30秒間続くとゾーン表示が消え、リモコンが属しているゾーンの表示に戻ります。
- 他ゾーンの運転設定をしている間は、設定されているゾーンのすべてのリモコンが一時的に操作できなくなります。
- 他ゾーンのおすすめタイマー時刻の変更および入/切タイマーのセットはできません。
- 他ゾーンのタイマー時刻の設定状況は確認できません。
- 最大、他の2ゾーン(最大3台)まで操作可能です。
- 床あったか仕様(2・3階)リモコンと他のゾーンのリモコン間の場合、共通の機能(運転モード等)に限り操作が可能です。ex.床あったか仕様(2・3階)リモコンでない場合、系統D操作及び系統A～Cの床温度の変更は操作できません。

もっと細かく設定を変えたい場合②

初期設定(ユーザー設定)モードの使い方

床あったか仕様の場合

●キーポイント時の設定温度、ピークカット運転開始時刻と終了時刻、及びおでかけスイッチの対象ゾーンなどの設定を変更することができます。

STEP 01 ① 主電源入/切 タイマー を「切」にする
※主電源入/切スイッチが「入」のとき

STEP 02 ② **運転** を約5秒間押す
初期設定(ユーザー設定)モードになります。

STEP 03 ③ **温度** を押して表示項目を選択する
変更したい表示項目を表示させます。

STEP 04 ④ **設定** を押して設定を変更し **確定** を押す

STEP 05 ⑤ 他の項目を続けて設定する場合はSTEP03~04を繰り返す

STEP 06 ⑥ **運転** を約5秒間押す
元の表示に戻ります。

NOTE お知らせ

- 何も操作をしない状態が約5分間続くと変更内容は確定されず、元の表示に戻ります。また、ふたを閉じても元の表示に戻ります。
- 設定変更中にふたを閉じると変更内容が確定されません。
- 他のゾーンのリモコンの初期設定モードは変更できません。

初期設定(ユーザー設定)モード内容一覧

表示項目	項目	設定内容 (お引き渡し時の設定:青字)
1		有無 ^{※1} on(有)・off(無)
2	システム A キーポイント	7:00~23:00 設定温度(暖房) -1°C・-2°C・-3°C・-4°C・-5°C・-6°C・-7°C ^{※5}
3		設定温度(冷房) ^{※2} +1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
4		23:00~7:00 設定温度(暖房) ^{※3} -1°C・-2°C・-3°C・-4°C・-5°C・-6°C・-7°C ^{※5}
5		設定温度(冷房) ^{※2,4} +1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
6		有無 ^{※1} on(有)・off(無)
7	システム B キーポイント	7:00~23:00 設定温度(暖房) -1°C・-2°C・-3°C・-4°C・-5°C・-6°C・-7°C ^{※5}
8		設定温度(冷房) ^{※2} +1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
9		23:00~7:00 設定温度(暖房) ^{※3} -1°C・-2°C・-3°C・-4°C・-5°C・-6°C・-7°C ^{※5}
10		設定温度(冷房) ^{※2,4} +1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
11		有無 ^{※1} on(有)・off(無)
12	システム C ※12 キーポイント	7:00~23:00 設定温度(暖房) -1°C・-2°C・-3°C・-4°C・-5°C・-6°C・-7°C ^{※5}
13		設定温度(冷房) ^{※2} +1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
14		23:00~7:00 設定温度(暖房) ^{※3} -1°C・-2°C・-3°C・-4°C・-5°C・-6°C・-7°C ^{※5}
15		設定温度(冷房) ^{※2,4} +1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
16	システム A~C	キーポイント設定温度(除湿)7:00~23:00 +5%・+10%・+15% ^{※5}
17		キーポイント設定温度(除湿)23:00~7:00 ^{※4} 強(50%)・中(60%)・弱(70%)
18		キーポイント床下設定温度(暖房)23:00~7:00 0°C・+1°C・+2°C・+3°C・+4°C・+5°C・+6°C・+7°C ^{※5}
19	ゾーン接続時おでかけ共通 (ゾーンが複数ある場合、1台のリモコンのおでかけスイッチを押したとき、他のゾーンの運転もおでかけ運転にするかどうかを設定します)	on(お出かけ運転共通)・off(お出かけ運転個別)
20	ゾーン接続時ピークカット運転共通 (ゾーンが複数ある場合、ピークカット運転を共通にするかどうかを設定します)	on(ピークカット運転共通)・off(ピークカット運転個別)
21	ピークカット運転開始時刻	0:00~23:00(お買い求め時の設定:13:00)
22	ピークカット運転終了時刻	0:00~23:00(お買い求め時の設定:16:00)
23	システム A	on1(運動あり)・off(運動なし) ^{※9}
24	システム B	on1(運動あり)・off(運動なし) ^{※9}
25	システム C ^{※12}	on1(運動あり)・off(運動なし) ^{※9}
26	スマートハイムナビ(HEMS)経由での操作あり/なし ^{※6}	on(操作あり)・off(操作なし)
27	人感センサー情報サーバー送信あり/なし	on(送信あり)・off(送信なし)
28	就寝時間開始時刻 ^{※10}	0:00~23:30(お買い求め時の設定:23:00)
29	就寝時間終了時刻 ^{※10}	0:00~23:30(お買い求め時の設定:7:00)
30	タイマー通常運転開始時室温検知時間	0分・15分・30分・60分
31	システムD キーポイント 有/無	on(有)・off(無)
32	システム A 不凍液温度の設定変更項目	キーポイント 深夜時間帯(23:00~7:00)
33		-1°C ~ -10°C ~ -20°C(1°Cごと)
34	システム B	キーポイント 深夜時間帯(23:00~7:00)
35		-1°C ~ -10°C ~ -20°C(1°Cごと)
36	システム C	キーポイント 深夜時間帯(23:00~7:00)
37		-1°C ~ -10°C ~ -20°C(1°Cごと)
38	システム D	キーポイント 深夜時間帯(23:00~7:00)
39		-1°C ~ -10°C ~ -20°C(1°Cごと)

- ※1:キーポイントをoff(無)にすると、7:00~23:00の間のみキーポイントの設定がoff(無)になります。快適性がかなり低下し、最悪、空調が効かない場合が発生することがあります。どうしても深夜時間帯(23:00~7:00)もoff(無)にしたい場合は、アフターサービスに依頼してください。
- ※2:吹出先がベース(床下・洗面室)の場合、冷房時はベース(床下・洗面室)には吹出さないで設定できません。
- ※3:暖房運転中のシステムがすべてキーポイントになった時、吹出先がベース(床下・洗面室)の場合は、表示項目18の設定になります。
- ※4:冷房時、除湿時に運転中のシステムがすべてキーポイントになった時は、目標湿度は表示項目17になります。
- ※5:表示項目2~5、7~10、12~16、18は、通常運転時の設定温度、湿度からの変動数値を示しています。
- ※6:スマートハイムナビをご採用の場合に、HEMS初期設定時にon(操作あり)にします。
- ※7:表示項目3~5、8~10、13~15、23~25は該当するシステムの吹出先がベース(床下・洗面室)の場合、設定できません。
- ※8:リモコンには+ (プラス)や単位は表示されません。 ※9:人感センサーが設置されるシステムのみ、on1に設定されます。 ※10 表示項目28、29は人感センサーの設定
- ※11 表示項目31~39は、床あったか仕様(2・3階)の場合のみ ※12 1階2.8kWの場合は、表示項目11~15、25は使用しません。

- 変更時の注意点**
- 「おすすめタイマーの設定変更項目(表示項目1~18)」は、キーポイント時の目標温度を示しています。例えば表示項目2が「-5°C」の場合、システムAを通常運転時に22°C設定で暖房すると、キーポイントは17°Cの設定となります。現在より、快適性を向上させたい時に使用します。暖房時はプラス側に、冷房時はマイナス側に変更すると快適性が向上します。表示項目16は、数字が小さい側に変更すると快適性が向上します。
 - 表示項目19と20は、2世帯住宅等で、生活スタイルがまったく異なる時等に、設定変更を行います。

こまめなお手入れと注意事項を守って、上手にお使いください。

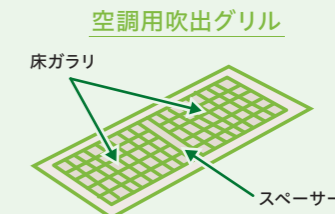
！ 安全上の注意

● グリルや床ガラリをふさいだり、ものや水などを入れない。	故障・ケガ・やけどの原因	● 金属部に触らない。 お手入れのときは、金属部に触らないでください。ケガの原因になります。	ケガの原因
● グリルや床ガラリを長時間踏んだり、その上で寝たりしない。	故障・ケガ・やけどの原因	● 落雷のおそれがあるときの処置。 雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかにブレーカーを切ってください。	故障の原因
● グリルや床ガラリの上で飛び跳ねない。	故障・ケガの原因	● 自分で修理や改造をしない。	ケガ・感電の原因
● グリル本体及び床ガラリに割れやヒビが発生した場合は、交換をしてください。怪我をする原因になります。 交換については、セキスイハイムグループにご連絡をお願いします。	ケガの原因	● 他の目的に使用しない。 食品・精密機器・美術品の保存や動植物の生育など特殊な用途には使用しないでください。	品質低下の原因
● 床にワックス掛けをする場合は、グリル本体や床ガラリにワックスを塗らないように、グリル本体やガラリを覆ってください。	破損の原因	● 濡れた手でリモコンを操作しない。	感電の原因
● テーブル、椅子の脚およびキャスター等にて、床ガラリ・グリルを踏まないでください。また、重量物を持って床ガラリを踏まないでください。 踏む恐れがある場合は、厚板等を敷いて作業をお願いします。ひびがはいたり、割れの原因になります。	破損の原因	● 室外ユニットの上ののったり、物をのせたりしない。	ケガの原因
● 風が当たる場所に燃焼器具を置かない。	燃焼器具の不完全燃焼の原因	● 室外ユニットの周囲に落ち葉がたまらないようにする。 落ち葉があると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れ、故障・発煙・発火の原因になることがあります。	故障・発煙・発火の原因
● 風が当たる場所に動植物を置かない。	動植物への悪影響	● 運転中には室外ユニットのカバーをはずす。	過熱の原因
● 冷暖房・除湿室外ユニットに指や棒などを入れない。 ユニット内部でファンが高速回転しています。	ケガの原因	● 室外ユニットの下に他の電気製品を置かない。 水滴が滴下し、故障や汚損の原因になることがあります。	他の製品の故障や汚損の原因

！ 安全上の注意

🔧 床ガラリやスペーサーをはずしたままご使用しないでください。ケガの原因になります。

- つまづいてケガの原因になるため、床ガラリをはずしたままにしないでください。清掃後は、床ガラリを必ず元に戻してください。
- 空調吹出用グリルのスペーサーを外してご使用にならないでください。必ずスペーサーを設置してご使用ください。



🔧 異常時(こげ臭いなど)は…

運転を停止してブレーカーを切り、セキスイハイムグループにご相談ください。そのまま運転を続けると感電・火災の原因になります。



！ ご注意

🔧 冷えない、暖まらない場合は…

室内が冷えない、暖まらない場合は、おすすめタイマーを使用して運転してください。また、吹出・吸込グリルのフィルターの清掃をしてください。それでも改善しない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、セキスイハイムグループにご相談ください。快適エアリーに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

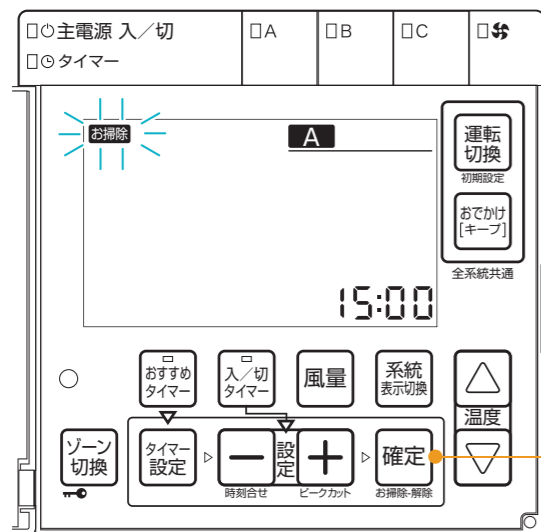


こまめなお手入れと注意事項を守って、上手にお使いください。

吹出グリル・吸込グリルのお掃除



お掃除表示が点灯したら、吹出・吸込グリルのフィルターを掃除してください。



01 リモコンの設定

フィルターは、破れるのを防ぐため突起のないブラシタイプのノズルを使用してください。(お掃除表示は1週間に1回程度点灯します。お掃除表示が点灯するとブザーが鳴り、運転ランプがゆっくり点滅します。)掃除後に確定スイッチ①を3秒間押ししてリセットしてください。

- 汚れがひどく目詰まりしている場合は、運転を停止後、フィルターを取り外して水洗いして下さい。柔らかい歯ブラシ等にて軽くこするときれいに除去できます。フィルターを乾燥後再度グリルに設置して下さい。
- 空調の運転を停止している時期も、汚れがひどい時は掃除をしてください。
- フィルターに破れが発生した場合は、アフターサービスに連絡をして、交換を依頼してください。

！ ご注意

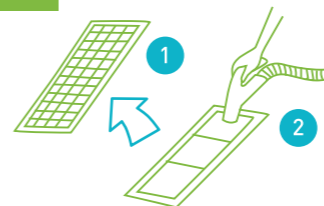
- お掃除表示が点灯したにもかかわらず、フィルターの掃除を長期間行わなかったり、フィルターの破れを長期間放置した場合は、ホコリ、汚れが内部に吸い込まれダクトの交換および室内ユニットの清掃が必要になる場合があります。また、冷房運転時にドレン水の排出ができずに機器停止の原因になる場合があります。
- 機器に直接水をかけて掃除をしないでください。感電の原因になります。
- 吹出口や吸込口にも水などを入れないでください。故障・能力低下の原因になります。
- 吸込グリルのフィルターは必ずセットしてから運転してください。フィルターを付けないで運転しますと、故障の原因となります。

次のものは使用しない

- ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉、殺虫剤など塗装がはがれたり、傷の原因となります。
- 40℃以上のお湯 変色・変形の原因となります。
- 調理時等で発生する臭い・煙、入浴時の過剰な湿気等の吸込グリルへの侵入を防ぐため、調理時、調理直後しばらく、および入浴時は局所換気扇を必ずご使用ください。故障・能力低下の原因および室内ユニット等の清掃が必要になる場合があります。

02 おそうじの手順

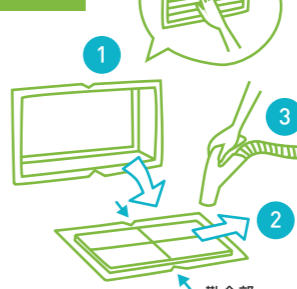
床面



- 1 取り外し治具を使用して、床ガラリを外す。フィルターの埃を掃除機で掃除してください。シーズン始めの場合は、1度フィルターを取り外して水洗いをし、乾燥後再度設置して下さい。
- 2 フィルター下の汚れがひどい時はフィルターを取り外してグリル本体の掃除をする

注) 取り外し治具の先端を床ガラリ下端に引っ掛けて上方に持ち上げて床ガラリを取り外します。傷がつく原因になるため、取り外し治具を下側に押し、床ガラリ端を浮かせる取り外し方はしないでください。

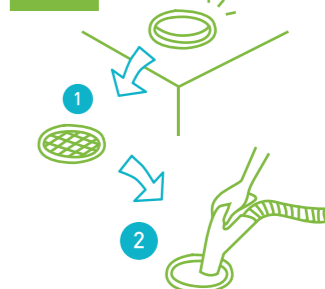
壁面



- 1 上下の勘合を外す (中央部を外側に押しと外れやすくなります。)
- 2 スライドさせる
- 3 フィルターを掃除機で吸う

シーズン始めの場合は、1度フィルターを取り外して水洗いをし、乾燥後再度設置して下さい。

天井



- 1 化粧カバーを左に回転
- 2 化粧カバー裏面のフィルターを掃除機で吸う

ご注意

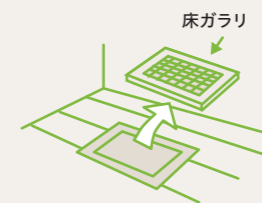
床ガラリ・グリル本体のお手入れ時の注意点

- グリル本体及び床ガラリに汚れがある場合は、柔らかい布で汚れを拭きとってください。汚れがひどい時は、水拭き又は、40℃以下のぬるま湯で洗っていただき、水分が残らないように乾燥させてください。
- グリル本体や床ガラリが破損したり、強度が低下する原因となるため、グリル本体や床ガラリをお手入れ時に下記は行わないでください。

①熱湯で洗浄	④アルコール、酸・アルカリ性成分を含む洗剤・ウェットシート等の使用
②水やお湯に浸け置き	⑤高圧洗浄機で洗浄
③シンナー、ベンジン等の溶剤の使用	⑥ガラリ等に傷がつく硬いブラシ等の使用
- グリル内に水などをこぼしてしまったり臭いが気になる場合、および大量にこぼしてしまった場合は、ダクトの交換が必要になります。セキスイハイムグループにご相談ください。

床ガラリの抜け止め防止ゴムの交換について

●床ガラリの取り付け強度の確保のため、抜け止め防止ゴムが取り付けられています。床ガラリの取り外しを繰り返すと取り付け強度が低下します。引き続き、小さなお子様や床ガラリを取り外すなどしないようにしたい場合は、抜け止め防止ゴムの交換(3年目安)をお願いいたします。セキスイハイムグループにお問い合わせください。

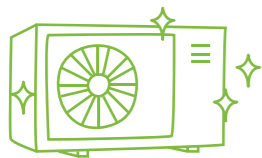


アフターサービス
床ガラリを裏面にして、抜け止め防止ゴムをスライドさせて交換します。

抜け止め防止ゴム

室外ユニット周辺の掃除

- 室外ユニット周辺のゴミを掃除してください。吸込口が詰まると能力低下の原因になります。



リモコン

- 水などを使わず、から拭きしてください。
- ガラスクリーナーおよび化学ぞうきんなどで拭かないでください。



室外ユニット周辺の除雪

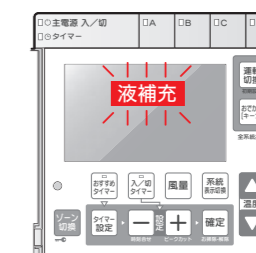
- 積雪時には室外ユニットが雪で埋まることがないように除雪を行ってください。能力低下、運転停止さらに故障の原因になる場合があります。



不凍液の補充

- 不凍液は、7~10年毎に補充が必要となります。補充の時期になると、リモコンに「液補充」と表示し、お知らせします。「液補充」が表示されても、しばらくはご使用できますが、アフターサービスにご連絡頂き、早めの補充をお願いします。
- 不凍液の補充液は、メーカー純正の補充液を必ず使用する必要があります。アフターサービスにご連絡いただき、補充をお願いします。他メーカーの不凍液や補充液、さらに水道水を混ぜたりなど絶対にしないでください。正常な運転ができないだけでなく、故障の原因となる場合があります。

床あったか仕様の場合



あなたの疑問にお答えします

Q1 リモコンで設定する温度はどここの温度のことですか？

A リモコンの設定温度は、リモコン付近の温度を検知しています。このため、プランによっては室温とはやや異なる温度となる場合がありますので、ご注意ください。また、検知温度に影響があるため、リモコンの周囲を覆ったり、直接日が当たらないようにしてください。床下(ベース・洗面室)の温度は床下室内ユニット付近の温度を検知しています。



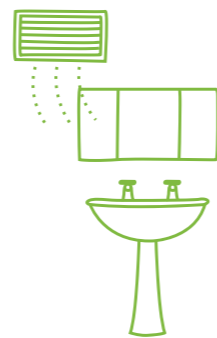
Q2 HEMSで表示される室温が、手持ちの温度計及び設定温度と同じにならないのですか？

A HEMSで表示される室温は、各部屋のリモコン付近の温度です。リモコンの検知温度には誤差(約±1℃)があるため、お手持ちの温度計と同じにならない場合があります。また、壁の表面温度の影響を受けるため、空調の立ち上がり時及び外気が急激に冷え込んだり、気温が上昇した場合は、誤差が大きくなるため、プランによっては、室温と設定温度が近づくのに時間がかかる場合があります。寒い、暑いがなかなか改善されない場合は、体感温度に合わせて、設定温度の適宜調整をお願いいたします。



Q3 暖房時に洗面室のグリルから吹き出す空気の温度は、居室のグリルから吹き出す空気の温度より低いのですが？

A 洗面室は床下システムを使用して空調をしています。床下を暖めながら、洗面室も暖房をしているため、床下に熱が奪われる分、吹き出す空気の温度は、居室側より低くなります。床下が暖まらないと、洗面室も暖まらないため、冬期はおすすめタイマー運転をして、床下(建物)を保温する運転をする必要があります。 [16ページ](#)



Q4 洗面室を冷房運転できないのでしょうか？

A 洗面室は、床下システムを使用して空調をしています。床下システムは冷房運転時、足元の冷えと結露防止のため吹出を行わないため、洗面室も同様に吹出を行いません。また、除湿運転時も、外気温が低い時や、外気温が高い時等は吹出を行いません。 [47ページ](#)



Q5 冷房・除湿運転を全システム停止させても、吹出グリルからの吹き出しが停止しません。故障でしょうか？

A 機器保護のため(冷暖房・除湿ユニット内、及びダクト内を乾燥させるため)に数時間送風運転を行ってから停止します。一般的なエアコンにも搭載されている機能です。一般的なエアコンの場合は、運転する・しないを選択できますが、快適エアリーの場合は機器及びダクトを簡単に清掃・交換できないため、必須運転とさせていただきます。

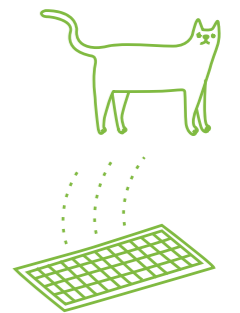
Q6 除湿運転する際の「強(50%)」「中(60%)」「弱(70%)」の湿度はどここの湿度のことですか？

A 室内ユニットに接続されたすべての吸込グリルから吸い込んだ空気を混合した空気の湿度を、室内ユニットに設置された湿度センサーで感知しています。



Q7 吹出グリルからの風が気になるのですが？

A 床設置タイプの吹出グリルの風向は4方向に、壁付タイプの吹出グリルの風向は、水平羽根と垂直羽根を上下左右に動かすことで変えることができます。まず、気にならない向きに調節していただき、あわせて家具や壁、窓などには直接あたらないようにしてください。また、壁付タイプの場合は、冷房・除湿時には水平に、暖房時は下向きに羽根を調節してお使いください。

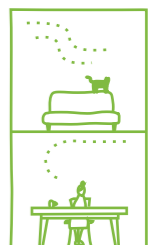


Q8 吹出グリルからの風量が部屋によって違うのですが？

A 吹出グリルからの風量は、配管ダクトの長さが影響します。このため、同じ居室の吹出グリルでも、風量が異なる場合がありますが、合計で必要な風量が出ますので、空調能力に影響はありません。

Q9 各部屋の設定温度及び運転時間を同じにしても、室温が同じにならないのですが？

A 設定温度を同じにしても、窓からの日射量等により部屋が暖められる程度が異なるため、各部屋の室温は同じようには推移いたしません。



あなたの疑問にお答えします

Q10 運転スイッチを入れてもなかなか暖かく(涼しく)ならないのですが?

A 間取りや外気条件によっては、暖かく(涼しく)なるまでにお時間がかかる場合があります。(特に厳寒期や猛暑日によっては、2時間ほどかかる場合もあります)また、急速に立ち上げたい場合は、他の居室の運転を一時的にOFFまたは、キープ運転にしてください。Q11(おすすめタイマーについて)もご参照ください。



Q11 夏季・冬季に必ずおすすめタイマーを使用し、不在時も就寝時もキープ運転する必要があるのでしょうか?

A 冬季は必ずおすすめタイマーを使用して、キープ運転をしてください。これは建物を保温して、通常運転時の暖房効果を高めるためです。一度建物が冷え切ると、立ち上がりに時間がかかってしまいます。また、夏季も同様にキープ運転することを推奨しております。



Q12 快適エアリーを設置した場合、床下に入れるものは限定されますか?

A 快適エアリーを設置した場合、床下の温度はおおよそ17~25°Cとなります。これは一般的な夏場の床下温度とほぼ同じです。ビールを冷やしたり、野菜の保存はおすすめできませんが、居室内の収納と同じようにお使いいただけます。



Q13 どうして、室内ユニットが1台で異なる居室の温度調整が可能なのでしょうか?

A 居室に吹き出す空気の温度はほぼ同じですが、風量を変えることで温度調整を行っております。ただし、居室ごとの設定温度の差が大きい場合は、室温にバラつきが生じ、機器効率の低下につながるため、なるべく設定温度を近づけてご使用ください。



Q14 人感センサーと一般のエアコンのセンサーとはどう違うのでしょうか?

A 人感センサーは、一般のエアコンセンサーと異なり、不在を検知してOFFにする仕様ではありません。おすすめタイマーの通常運転時のみ動作し、不在を検知すると通常運転からキープ運転に切り替えることで、快適性と省エネ性双方の向上を図っています。



Q15 人感センサーの検知による制御時間を変更するには?

A メインリモコンの初期設定(ユーザー設定)モードで変更できます。**36ページ**の初期設定(ユーザー設定)モード内容一覧のうち、表示項目28・29を選択して、設定を変更してください。30分単位で変更できます。



Q16 冬季、1階のサッシは結露しないのに、2階の部屋のサッシが結露するのはなぜでしょうか?

A 1階で発生した湿気が暖気と一緒に2階に上昇して、あまり暖房を使用していない場所のサッシに、結露が発生する場合があります。また、同じ階でもほとんど使っていない居室で結露が発生する場合があります。結露の発生を防ぐには、下記の対策をお願いいたします。



- ① 過度な湿度の発生を防ぐ (冬季の適切湿度:40%程度)
 - 室内ではなるべく洗濯物を干さない。干す場合は除湿器を併用願います。
 - 加湿器の使用は最低限にお願いします。
 - 浴室のドアを開け放しにしないでください。
 - 室内の水槽や植物を少なめに。
 - 湿気等を室内に排出する開放型暖房器具(石油・ガスを使用するストーブ、ファンヒーター)は使用しないでください。
- ② 局所換気を行う
 - キッチン・浴室使用時は換気扇を運転してください。
- ③ 室温を適切に保つ
 - 冬季の室温は20~23°Cが適温です。温度を上げすぎると、同じ湿度でも暖房していない部屋での結露リスクが高まります。

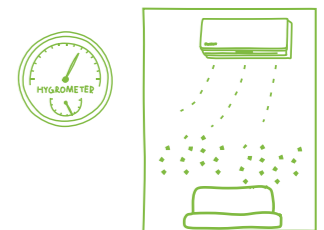
Q17 省エネモードは、停電時でない場合も使用しても良いのでしょうか?

A 省エネモードは、停電時に蓄電池を長く使用するために、消費電力を落として運転するためのモードで、能力を落として運転します。季節によっては、能力不足となる場合がありますので、停電時以外は解除してご使用ください。



Q18 冷房運転時に、湿度が下がらない。

A 室温が下がることで、湿度は下がりますが、湿度の制御はしておりません。蒸し暑さを感じる場合は、手動で設定温度を下げて運転してください。



あなたの疑問にお答えします

床あったか仕様

Q1 おすすめタイマーを使用して、床温度の設定を調整しても、床が暖かにならないのですが？

A 室内の空間を暖めるには、暖房の方が効率が良いため、室温が設定温度に達するまでは、室温を先に上げて、床あったかを停止、または弱運転します。
設定温度が高過ぎると、室温が設定温度に達しにくく、床が暖まらない場合がありますので、設定温度を下げてください。また、風量設定は「自動」をお奨めします。

Q2 床あったかを使用する場合もおすすめタイマーを使用する必要があるのですか？

A 冬季は必ずおすすめタイマーを使用して下さい。これは建物を保温して、暖房効果を高めるためです。一度建物が冷え切ると、部屋と床が暖まるまでに時間がかかってしまいます。

Q3 季節の初めや長期の停止後など、運転開始後、直ぐに床が暖まらないのは何故ですか？

A 一度建物が冷え切ると、部屋と床が暖まるまでに時間がかかります。(温水式床暖房と比べても、建物を暖める分、時間を要します)おすすめタイマーを用いて、運転を継続して下さい。

Q4 床温度が暑過ぎるのですが、床温度の調整はできますか？

A 床あったかは暖房運転と同時に運転し、床温度はリモコンの運転切換ボタンで調整することができます。床温度は、「中」を推奨しておりますが、暑さの体感には個人差があるため、お客様の好みに合わせて調整頂くようお願いします。
日射の入る部屋の場合、日射しにより床が暖まったり、室温が上昇します。日中に暑すぎる場合は、手動で日中の床下ふく射の運転を停止して頂く、または、日中はキープ運転するようにおすすめタイマー運転の設定をして頂く等の調整をお願いします。

床あったか仕様

Q5 不凍液が漏れているかどうかを調べることができますか？

A 不凍液の水位は、室外機で検知しております。不凍液が漏れて、水位が下がると、リモコンに「液補充」を表示します。7～10年毎の定期交換より前に「液補充」が表示される場合や、補充をしても「液補充」が再表示される場合は、不凍液漏れの可能性があるため、気密検査をして、漏れ箇所を特定し、部品交換を行います。

Q6 入居後のリフォーム(追加工事等)は自由に行っても良いのですか？

A 下記のリフォームを行う場合、温水配管や放熱シートを損傷し、水漏れの原因となるため、工事前に当社のアフターサービスにご相談をお願いします。
①温水配管が通っている外壁にエアコンや換気扇等を取付ける場合
②放熱シートを設置して、床あったか仕様を使用するお部屋に、収納・キッチン・洗面台などを床に取付ける場合

Q7 床温度で設定する温度はどの温度ですか？

A 床温度で設定する温度は、室外機に戻る温水の温度です。床温度「中」の場合、室温の設定温度を22℃に設定した時に床温度が24℃程度になるように温水温度を調整します。
床温度高・中・低設定時は、それぞれ、室外機に戻る温水温度が50℃、45℃、40℃になるまで、温水を循環させる仕組みとなっております。

Q8 ホール、トイレ等が居室と同じ温度にならないのですが？

A 放熱シートのみ設置をし、吹出グリルを設置しなかった、非居室については、居室と同等の室温にはなりません。

故障かな?と思ったら、もう一度お確かめください。

こんなとき	お確かめください	こんなとき	お確かめください
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーが「切」になっていませんか。ブレーカーを「入」にしてください。 ●外気温が-20℃以下の場合には機器を保護するため運転しないことがあります。(運転ランプがゆっくり点滅します。) ●除湿運転時、外気温が低い場合(21℃以下)は、機器の性能上除湿ができないため運転しないことがあります。 ●除湿運転時、「ベース(床下・洗面室)」は、床下での結露防止のため、外気温(室外機付近の温度)が高い時(33℃以上)、設定温度と室温(リモコン付近の温度)の温度差及び外気温と室温の温度差が大きい場合(5℃以上)は吹出をしません。 	湯気が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●暖房運転中に室外ユニットから湯気が出るのは、霜取り運転によるものです。
途中で止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●おすすめタイマー運転や切タイマー運転をしていませんか。 	運転を停止しても止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●冷房・除湿運転を行った後に停止した場合は、機器保護のため(室内ユニット及びダクト内の乾燥のため)、数時間、全系統に送風を行ってから停止します。 ●冷房・除湿運転を行った際に一部の系統だけ停止した場合は、機器保護(ダクトの結露防止)のため停止した系統から微風が出ます。
再運転操作してもすぐに運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●機器を保護するためです。運転停止後すぐに再運転操作しても約3分間、室外ユニットは運転しません。 	運転をしていない系統にも送風される	<ul style="list-style-type: none"> ●快適エアリーは全室空調を前提としたシステムであるため、暖房運転時及び除湿運転時は機器保護(室内ユニット内の熱放出)のため、運転していない系統にも送風されるか、もしくは設定風量よりも送風量が増えることがあります。特に1系統しか運転していない場合に起こります。
臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋の空気中に含まれたタバコの煙、化粧品、壁や家具などの臭いが出てくる場合があります。また、換気システムの使用初期に熱交換器の臭いが出る場合があります。 	室温が設定した温度にならない	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋の大きさ、室内外の環境によっては設定温度にならない場合があります。設定温度は16~30℃の範囲で設定できますが、「冷房」の設定が16℃など低くなりすぎていませんか。また、「暖房」の設定が30℃など高くなり過ぎていませんか。おすすめの温度設定は、お買い求めの販売店に確認してください。(設定温度は室温との差から運転の強さを決めるために利用しています。)
音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●冷房運転、暖房運転を始めたときや停止したとき、または除湿運転中に「シュルシュル」「グググ」などの音がしますが、これは冷媒(液)が流れている音です。 ●運転開始時や停止時に「ピシッ」という音がすることがありますが、これは温度変化により外装部材などが膨張収縮するために発生する音です。 ●暖房運転中に「シュッ」という音がすることがありますが、これは冷媒の流れが切り換わる音です。 ●リモコンからブザー音なる場合は、掃除時期のお知らせです。グリル・ガラリのお掃除後、「リモコンで掃除のリセット」をしてください。 	湿度が設定した湿度にならない	<ul style="list-style-type: none"> ●邸の大きさや、室内外の環境によっては設定湿度にならない場合があります。(除湿強[50%]中[60%]弱[70%])は、除湿運転の強さを決めるために利用しています。)
風が出てこない(室内ユニット)	<ul style="list-style-type: none"> ●除湿運転中は風が出ないことがあります。 ●暖房運転時には冷風防止のため、充分暖まらないうち風が出ないようにしています。 ●霜取り運転中は風が出ないようにしています。 	大雪時の対応 暖房運転時、リモコンに警報「C3」のエラーコードが表示されて運転停止する	<ul style="list-style-type: none"> ●雪の影響で室外ユニットに発生するドレン水の凍結及び付着した雪により、室外ユニットのファンが回転しなくなるためです。下記の対応をお願いいたします。 ①メインリモコンの主電源をOFFにする。 ②室外ユニット周辺の除雪を行う。 ③室外ユニット内部(ファンの下)に雪・氷が堆積している場合は室外ユニット正面から、室外ユニット背面・側面に氷及び雪が付着している場合は側面・背面に、直接お湯をかけて融かしてください。(お湯の温度は、やけどをしない程度(約50℃以下)としてください) ④メインリモコンの主電源をONにして、ファンがスムーズに回ることを確認してください。正常でしたら、通常どおりご使用いただけます。 ⑤改善しない場合、及び頻発する場合は、アフターサービスへご連絡ください。
よく冷えない・よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●設定温度が適切か、リモコン設定を確認してください。 ●風量が「弱」になっていませんか。 ●吹出グリルからの風が家具や壁、窓などに直接あたるようになっていませんか。 ●室外ユニットの吸込口・吹出口、室内の吹出グリル、吸込グリルがふさがれていませんか。 ●冬季及び夏季の場合、おすすめタイマー運転をしていますか。 ●暖房時で、1階システムの場合、「ベース(床下)」を運転させていますか。 ●省エネモードに設定していませんか。停電時以外は解除してください。 	停電後、時刻設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●停電した場合、時刻設定が解除される場合があります。スマートハイムナビ経由の操作ができる設定になっている場合は、スマートハイムナビ(ネットワーク)経由で、1日に1回時刻同期する仕様としているため、自動的に時刻反映されます(最長1日経過後)。すぐに時刻設定をしたい場合は、初期設定(ユーザー設定)モードの表示項目no.26を一度「なし」に変更頂き、時刻設定後、再度「あり」に変更をお願いします。 35・36ページ
除湿運転時に温風がでてくる	<ul style="list-style-type: none"> ●外気温が低い時は、暖房運転により室内温度を上げて相対湿度を下げる運転をします。 	床あったか仕様の場合 床が暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●冬期は床あったかを使用する系統も必ずおすすめタイマーを使用して下さい。 ●キープ運転から通常運転に切り換わってから、床が暖まるまで2~3時間が必要です。 ●床温度の設定が適切か、リモコン設定を確認して下さい。 ●室温の設定温度が適切か、リモコン設定を確認して下さい。また、設定風量は「自動」をおすすめします。 ●リモコンに「液補充」が点灯していないか確認してください。点灯していた場合は、不凍液の補充をお願いいたします。 40ページ
人感センサーが反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ●人感センサーはおすすめタイマー運転中のみ有効となりますので、おすすめタイマーが運転中かどうかご確認ください。 19ページ ●人感センサーが有効となる時間帯に反応しない場合は、アフターサービスへご連絡ください。 	床あったか仕様の場合 床下、及び壁面から水が流れる音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンに「液補充」が点灯していないか確認してください。点灯していた場合は、不凍液の補充をお願いいたします。 40ページ
風量が切り換わらない	<ul style="list-style-type: none"> ●除湿・暖房運転時は切り換わらないことがあります。 	※お確かめいただいた上で、直らない場合はアフターサービスへご連絡ください。	
リモコンの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●チャイルドロックをセットしていませんか。 		
タイマー運転の設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●現在時刻を設定していますか。停電した時やブレーカーを「切」にしたときは、現在時刻が合っていることを確認して下さい。 		
おすすめタイマー運転が解除された	<ul style="list-style-type: none"> ●停電した場合は、おすすめタイマーが解除される場合があります。運転スケジュールは保持されるため、再度おすすめタイマー運転の設定をお願い致します。 		
霧が出ているように見える	<ul style="list-style-type: none"> ●冷房運転中に吹出グリルから霧が出ているように見えるのは、部屋の空気が冷風で冷やされるためです。 		

故障かな?と思ったら、もう一度お確かめください。

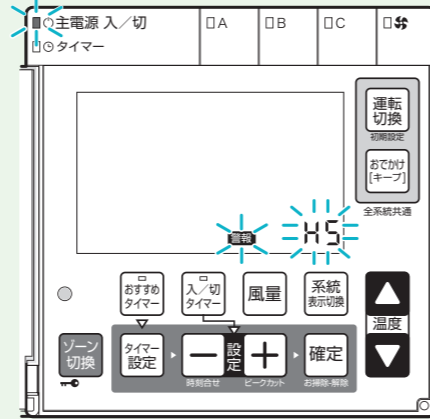
故障・異常が発生したときは

- 故障・異常が発生したときはリモコンの運転ランプが点滅し、エラーコードを表示して故障・異常をお知らせします。右記の「エラーコード一覧」を確認頂き、処置をしても直らない、記載がないエラーコードの表示があった場合は、使用を中止して、当社のアフターサービスにご連絡ください。
- 運転ランプがゆっくり点滅し、お掃除表示が点灯した場合はお掃除時期をお知らせしています。



警告

専門スタッフ以外の修理は危険ですから、絶対にご自分で修理しないでください。感電・火災・水漏れの原因になります。



運転中に誤作動したときは

万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったり、リモコン操作を受けつけなくなったりしたときはブレーカーを「切」にし、3分待って再度「入」にした後に、リモコンの運転入/切スイッチを押してください。

エラーコード一覧

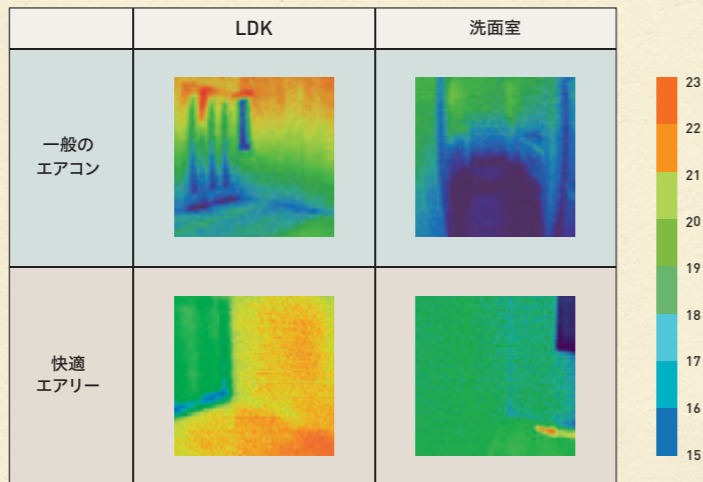
エラーコード	説明	
A1	吐出管温度過昇保護	
A2	過電流保護	吸込グリル及び吹出グリルの掃除をしてください。 53・54ページ 吸込グリルや吹出グリルがふさがれていないことを確認してください。
A4		
A5	圧縮機回転異常	その後リセットしてください。
F1	高負荷ハイリミット作動	それでも直らない場合は、アフターサービスにご連絡ください。
A3	CT断線	
C3	AEファン異常	雪で室内ユニットファンが動かないときは、「大雪時の対応」を行ってください。 48ページ それ以外は、アフターサービスにご連絡ください。

上記以外のエラーコードの場合は、アフターサービスにご連絡ください。

COLUMN 比較で納得②

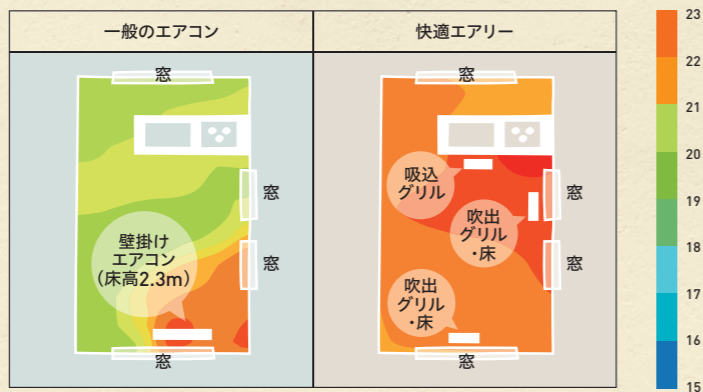
快適エアリーなら、上下・水平で温度差の少ない暖かさに。

LDK・洗面室の上下温度の実測結果(1階)



LDKは足元の冷え込みが少ない環境を実現。
洗面所も寒さが軽減されています。

LDKの水平温度シミュレーション(1階)



夏季同様吹出グリルと吸込グリルが換気を循環させ、
水平温度差が少なくなります。

【一般のエアコン暖房：居室のみ間欠暖房】

●当社モデルプラン(約140㎡、U_a値=0.67W/㎡K相当) ●外気5℃、LDK室温21℃、洗面室温13℃時(LDK壁掛けエアコン運転時(室温安定時)) ●設置位置や、機種(吹き出し風速、温度等)により温度分布は異なります。

【快適エアリー】

●当社モデル住宅(断熱性能:U_a値=0.67W/㎡K相当) ●外気5℃、LDK室温21℃、洗面室温17℃時(快適エアリー運転時(1階LDKおよび床下に温風吹き出し、室温安定時)) ●吹き出し(吸込み)グリル位置や、床下吹き出し位置により実際の温度分布は異なります。

FRESH AIR

熱交換型第一種換気システム

家の中が、常にきれいな空気に。

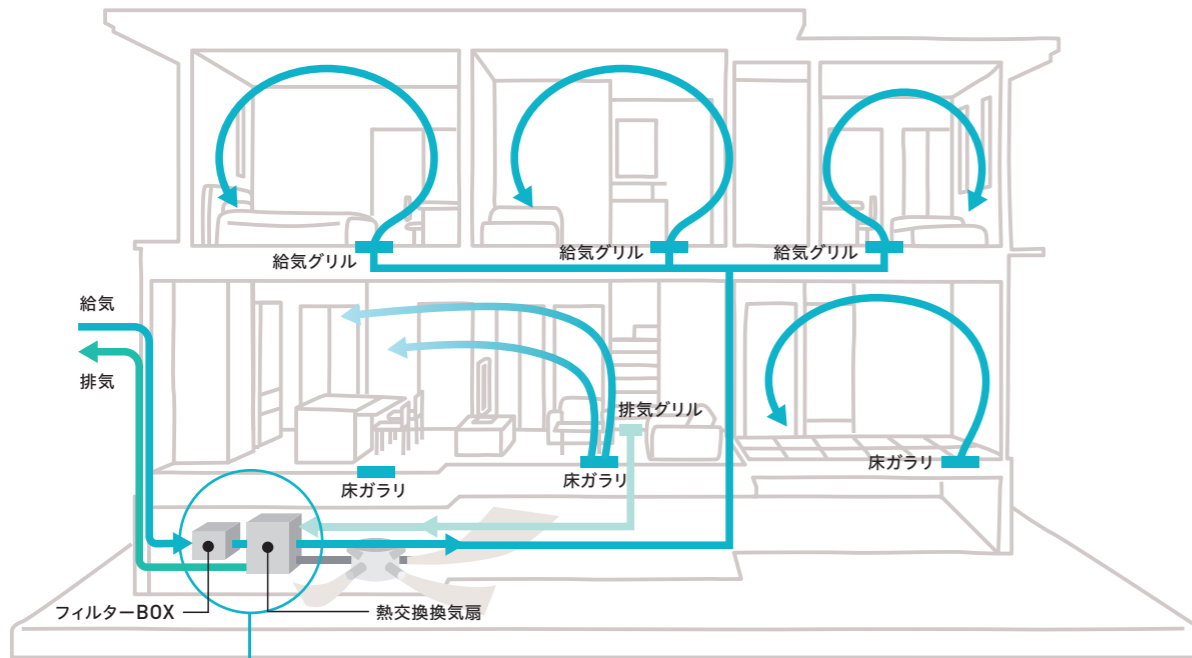
そもそも汚れた外気が入りにくい高気密なセキスイハイムの家。ここに高性能換気システムを加えることで、室内の汚れた空気を確実に排出し、外気は浄化した上で取り込むという理想的な換気ができます。



第一種換気システムを採用されたお客様へ 高性能の換気システムが、住まいを日本アルプス 級^{※1}の空気質に変えます。

熱交換型第一種換気システムの仕組み

家族の健康を守るとともに、窓を開けにくい日でも気持ちよく過ごせる、快適な暮らしを実現します。



プレフィルター

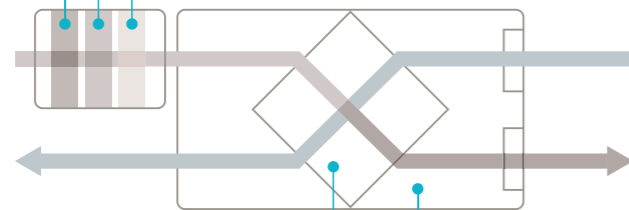
(0.5mm以上のゴミ除去)

除塵フィルター

捕集したアレル物質の作用を抑制。花粉を99.9%以上、粉塵・カビを96%以上捕集。黄砂約93%を捕集。

NO₂フィルター

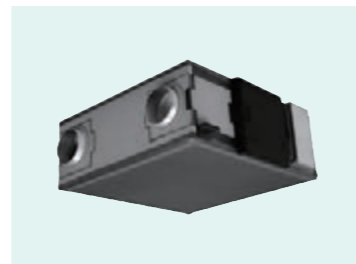
NO₂を80%以上除去。



全熱交換エレメント

空調負荷を低減できる全熱交換方式。

床下換気扇



全熱交換換気扇



給気・排気グリル

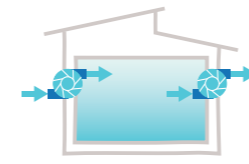
もっとも安定した第一種換気システム

排気・給気ともに機械で行う第一種換気は、もっとも安定した換気が可能です。清浄な空気を家全体に循環させるため、閉め切った室内でも快適に過ごせます。

換気の種類

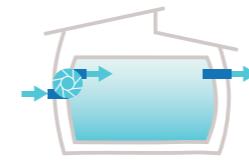
第一種換気

排気・給気とも機械で行う。もっとも換気を制御しやすく、空気浄化や温湿度制御のための機能を組み込むことも可能なシステム。



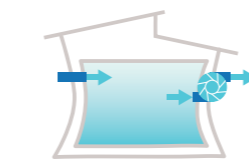
第二種換気

給気のみ機械で行う。クリーンルームなどに用いられている方式で、住宅ではあまり採用されていません。



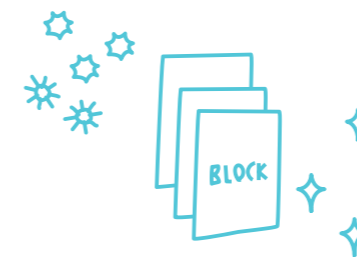
第三種換気

排気のみ機械で行う。汚れた空気が発生する場所に排気ファンを設置して、給気口はリビングや寝室などの新鮮な空気を必要とする場所に設置。外気の影響を強く受け、空気質を制御しにくい。



高性能フィルターだからクリーンに

3層の大容量フィルター採用により、外気に含まれる花粉・粉塵・NO₂を大幅に除去。クリーンで健康的な空気環境をコントロールします。^{※2}



花粉、排気ガスなどの侵入を低減します

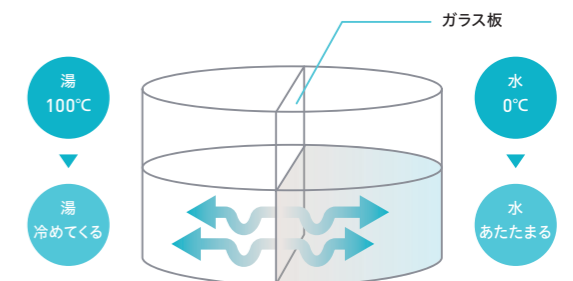
業界トップレベルの気密性と高性能3層フィルターの採用により、外気をしっかりと浄化してから室内へ。家の中は常にフレッシュな空気環境で過ごすことができます。一般的な住まいに比べてホコリが溜まりにくく、お掃除の手間も減らせます。^{※2}



エネルギー効率の高い熱交換機能

取り込んだ冷たい空気と排気される暖かい空気を効率よく熱交換させることで、温度回収率は約80%を実現。効率よく給気を暖めます。

熱交換の原理



※1日本アルプス級:国立環境研究所で実施している2003年度大気データのうち、日本アルプス近辺の5地点(長野県伊那市、岡谷市、大町市、飯田市、木曾郡木曾町)の計測データの平均値(NO₂:年平均値0.011ppm、上位2%値0.025ppm 粉塵:年平均値0.016mg/m³ 上位2%値 0.038mg/m³)
 ※2家の隙間、衣服への付着、窓・玄関の開閉によって室内へ侵入する花粉・微粒子は対象となりません。また花粉症・呼吸器喘息などの治療や改善を目的としても臭いが気になる場合は別途空気清浄機等の設置を検討願います。

郡木曾町)の計測データの平均値(NO₂:年平均値0.011ppm、上位2%値0.025ppm 粉塵:年平均値0.016mg/m³ 上位2%値 0.038mg/m³)としたものではありません。家の中で発生する料理等の臭い、ペットの臭い、線香の臭い等を除去するシステムではありません。局所換気扇の運転や、ど

第一種換気システムのお手入れ方法

第一種換気システムのお手入れはどうするの？

フィルターBOX内のフィルター、給気・排気グリルのフィルター、室外ウェザーカバー（給気口）のお手入れが必要です。

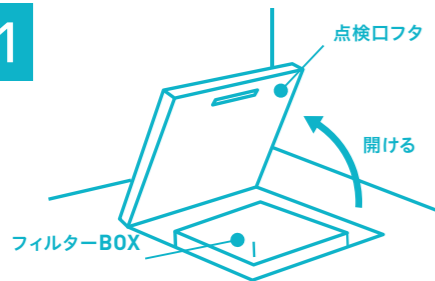
- 1) フィルターBOX内については、**3ヶ月に1回程度**、プレフィルターについて埃や汚れ等の除去が必要です。また、**5年に一度程度**、NO₂フィルターと除塵フィルターの交換が必要です。
- 2) 給気・排気グリルのフィルターについては、2週間に1度程度埃等の除去が必要です。また、1年に一度程度、交換が必要です。
- 3) 室外ウェザーカバー（給気口）については、定期的に網目に詰まった埃等の除去が必要です。

上記お手入れをして頂くことにより、床下に設置をする熱交換換気扇等のメンテナンスはお客様が日常的に不要となる仕様としております。熱交換換気扇等のメンテナンスについては、アフターサービスの定期点検や消耗部品であるモーターを交換時に、確認、対応します（有償）。

フィルターBOX内のフィルターのお手入れ

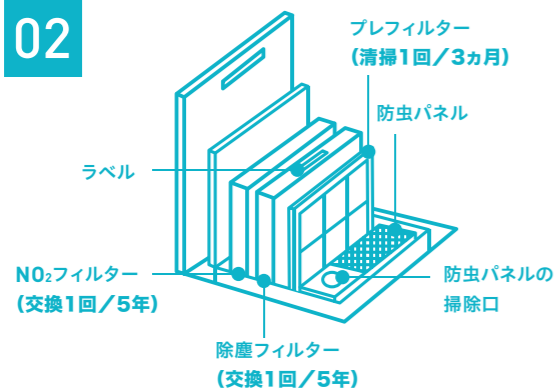
24時間換気スイッチをOFFにしてから実施してください。

01



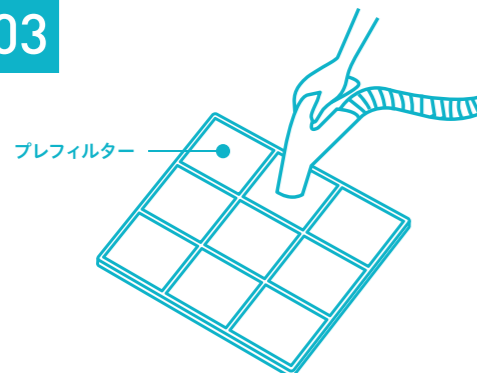
- 運転中の場合、室内空気をフィルターBOXから吸い込むため、お手入れ中に、フィルターにて捕集した虫やホコリ、お手入れ中に使用したウェットティッシュ等を床下の熱交換換気扇まで吸い込んでしまう恐れがあるため24時間換気スイッチをOFFにしてから実施してください。
- フィルターBOXの真上にある点検口のフタを開けます。

02



- 防虫パネルの掃除口を開ける。または防虫パネルを外して、中を掃除して下さい。
- フィルターBOXのフタを開け、プレフィルターを引き出します。
- ※ プレフィルター以外のフィルターに関しては、5年に1度の交換となります（ハーモネットショッピングクラブにてご購入ください。不明な場合はアフターサービス担当にご連絡ください）。
- ※ 除塵フィルターには種類があります。換気性能を確保するため、同じ品番（ラベル色が同じ）のフィルターに交換してください。
- ※ 除塵フィルター及びNO₂フィルターの清掃は不要。
- ※ 除塵フィルター、NO₂フィルターの取り出しは、フィルターが乾燥している時に行い、フィルターが湿っている時の取り出しはしないでください。（フィルターが型崩れする原因となる場合があるため）

03

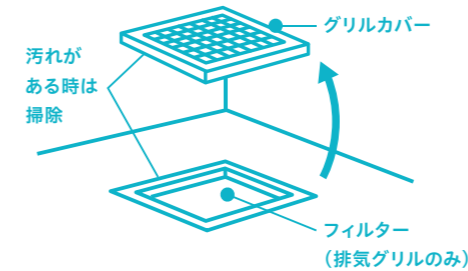


- 掃除機でプレフィルターのホコリを吸い取ります。
- 汚れがひどい時は水洗いをして、乾燥させた後フィルターBOXに再取付けしてください。濡れた状態で再取付けしないでください。

グリル用フィルターのお手入れ

（給気・排気グリル）

01



- 給気・排気グリルのカバーをはずします。グリル及びグリルカバーに汚れがある時は柔らかい布で汚れを拭き取り、汚れがひどいときは、水拭きもしくは中性洗剤を使用してください。強度低下の原因になるため、ワックス、シンナー、ベンジン、酢、アルカリ性洗剤などは絶対に使用しないでください。
- 排気グリルの場合は、フィルターを取り出します。

02



- 掃除機でフィルターのホコリを吸い取ります。汚れがある場合は、中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯にフィルターを浸して押し洗いをし、日陰でよく乾かしてください。熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 特に排気グリルはブーメラン換気による集塵効果が高いため、2週間に1度程度のお手入れを必ずしてください。
- フィルターの汚れがひどくなったり、傷んできた時は、交換をお願いします。1年に1度が目安になります。（フィルターの換気性能が異なるため、市販品ではなく、ハーモネットショッピングクラブにて純正品をご購入ください）

室外ウェザーカバー（給気口）のお手入れ



- 定期的スリットの網目に詰まったホコリ等を掃除機で吸い取ります。
- 除去できない場合は湿らした歯ブラシ等にてこすって下さい。ウェザーカバーに接続されたダクト内に水が入るのを防ぐために、直接水はかけないで下さい。

！ ご注意



- お手入れする際に、安全上決して床下には入らないでください。万一の故障の際には当社のアフターサービスまでご連絡ください。
- 濃霧によりプレフィルターに濡れが発生した場合は、霧が晴れるまで一時的に換気システムを停止してください。濡れたプレフィルターは乾いた布等で拭いてください。NO₂フィルターと除塵フィルターは、一時的に濡った場合でも、霧が晴れた後の再運転により乾燥しますので、そのままお使いいただけます。（フィルター捕集部は防カビ仕様ですが、側面にカビが発生した場合は、フィルターを交換してください）

ご連絡前に、もう一度お確かめください。

Q1 床グリルの中へ、水などをこぼしても大丈夫？

A 水などをこぼしても、少量であれば換気や空調の風で乾燥するため問題ありません。1階システムの吹出・吸込グリル(冷暖房・除湿用)において、水などを大量にこぼしてしまい、臭いなどが気になる場合はダクトの交換が必要になります。また1階の床ガラリにはダクトが接続されておりません。大量に水などをこぼしてしまった場合は当社のアフターサービスにご相談ください。
※2・3階の場合、給気グリル(換気用)は、トラップを設けてダクト側へ浸水しにくくなっております。




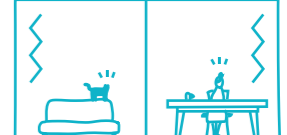


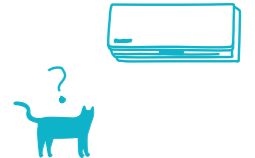

Q2 家族旅行の時など、家を留守にする場合
運転を止めてもいいの？

A 「熱交換型第一種換気システム」は、常時運転をすることでシステム全体を正常に保っています。メンテナンス時以外は、常時運転していただけるようお願いします。



Q3 除塵フィルター及びNO₂フィルターが湿っていたのですが、そのままでもいいの？

A ・屋外が濃霧の日の場合や、風が強い雨の日の場合、空気中の細かい水分の侵入により、フィルターが濡れる場合があります。
・プレフィルターが濡れていた場合は、乾いた布等で拭き取って下さい。
・除塵フィルター及びNO₂フィルターは、一時的に湿った場合でも、霧が晴れたり、雨が止んで晴れた日の運転により乾燥しますので、そのままお使い頂けます。
・フィルターに防カビ処理をほどこしてはおりますが、フィルターBOX内やプレフィルターの清掃を定期的に行って頂いていない場合はフィルターが乾きにくくなり、カビ発生の原因となる場合がありますので、フィルターBOXの定期的なお手入れ(清掃)をお願いします。また、お手入れ時以外は、常時運転していただくようお願いします。

こんなとき	お確かめください
風が少なくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターボックスのフィルターが目づまりしていませんか？ ● 排気グリルのフィルターが目づまりしていませんか？ ● フィルターを水洗いします。 
運転中に異常音や振動がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転を停止して、ただちにアフターサービスへ連絡してください。 
こげ臭いにおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転を停止して、ただちにアフターサービスへ連絡してください。 
換気ユニットが停止した場合	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転スイッチを「切」にした後、ただちにアフターサービスへ連絡してください。 
動かない(風が出ない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転スイッチは「入」になっていますか？ ● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ 
“ピシャ”という音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音です。 

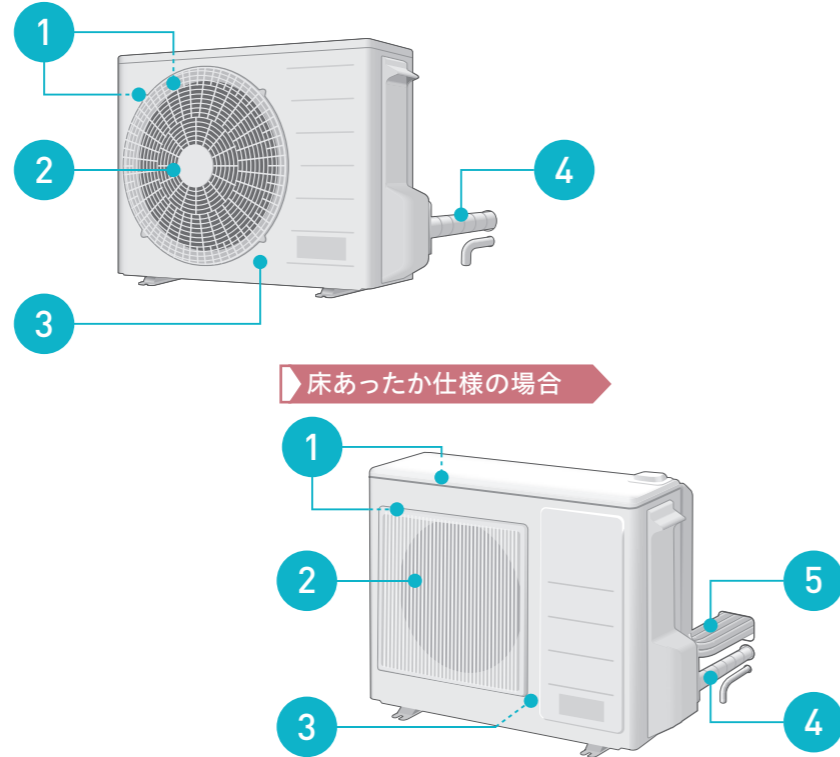


室外ユニット・室内ユニット・熱交換換気扇の名称と働き

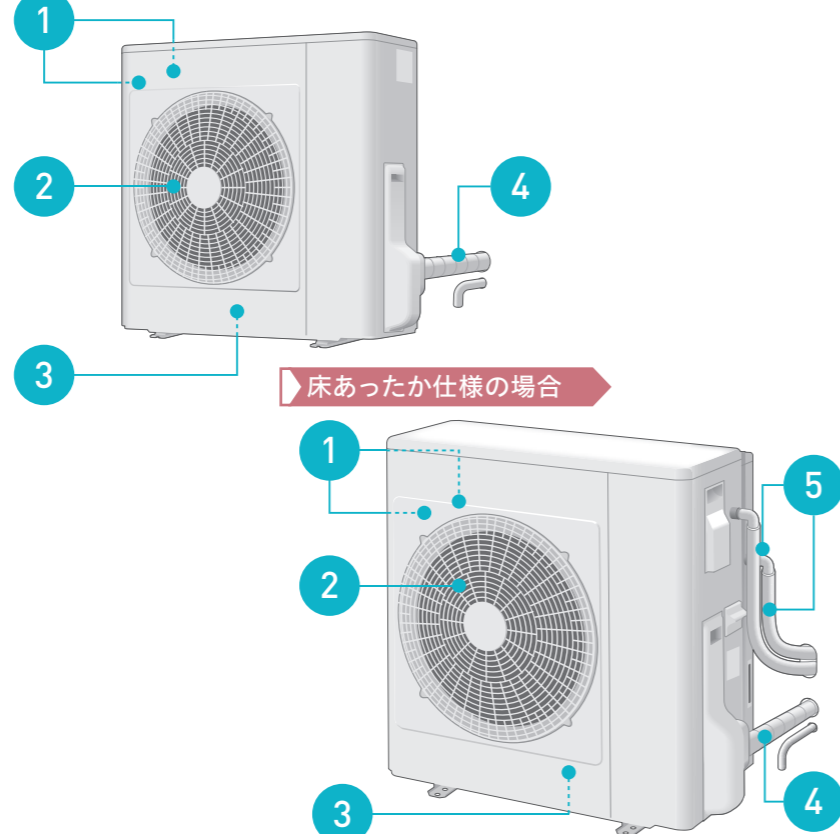
室外ユニット

- ① 吸込口
左側面と後面にあります。
- ② 吹出口
冷房時は温風、暖房時は冷風が出ます。
- ③ 排水口
底面にあります。暖房時は水が出ます。
- ④ 冷媒配管と接続電線
- ⑤ 温水配管 (復路・往路)

冷暖房・除湿室外ユニット (4.0kW)



冷暖房・除湿室外ユニット (5.6kW)

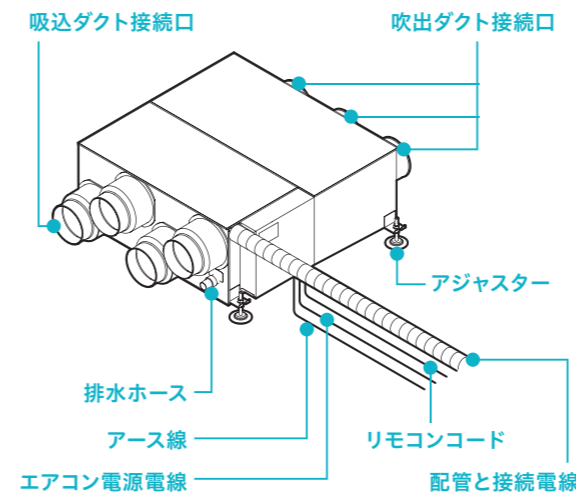


●積雪地域においては、室外ユニットが雪で埋まることがないように架台上に設置したり、別途防雪カバー、または防雪小屋を取付けます。

室内ユニット

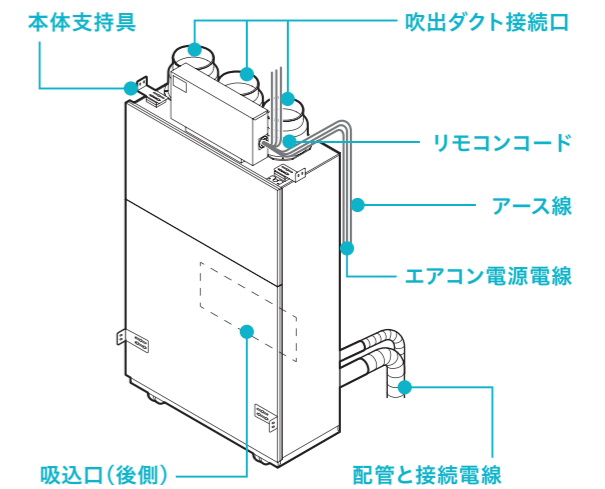
床下設置タイプ

1階用冷暖房・除湿室内ユニット (4.0kW、5.6kW共通)



階上設置タイプ

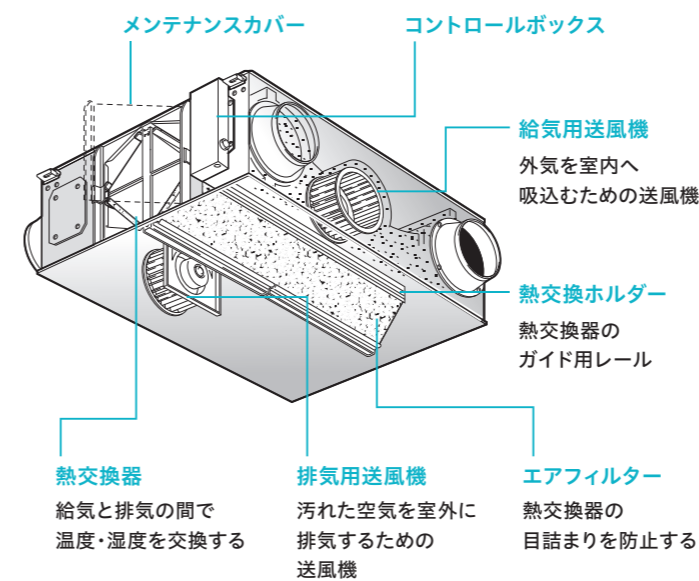
2階(3階)用冷暖房・除湿室内ユニット (4.0kW、5.6kW共通)



第一種換気システム

第一種換気システムを採用されたお客様へ

●設置場所 熱交換換気扇は1階の床下に設置してあります。



運転方法

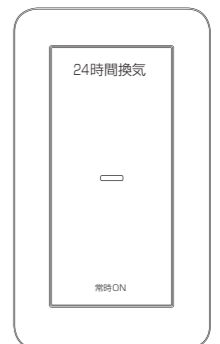
熱交換換気ユニットは常時換気によって効果を発揮しますので、必ず連続運転をしてください。

運転のしかた

この製品の運転は、運転スイッチ(24時間換気スイッチ)にて行います。

運転・停止

- 運転開始
●ON時/ランプ赤点灯
- 運転停止
●OFF時/ランプ消灯



お知らせ

●使用初期に熱交換器の臭いが出る場合がありますが、異常ではありません。

memo

Lined writing area on page 61.

Lined writing area on page 62.